

ちばてつや賞 一般部門 最終選考結果発表!!

今回はちば先生に「どれも大賞候補だね」と
言わしめるほどの非常にハイレベルな闘いとなりました。

激戦を勝ち抜いた10作品を大発表!!



賞金

100万円

「モーニング」&
「週刊Dモーニング」

今号掲載!!

副賞

マンガ制作ソフト
「CLIP STUDIO PAINT EX」&
ペイントソフト「Painter2017」



今号P287より掲載!!



殺人の罪で死刑を言い渡された男。
刑の執行の最中に、彼の意識は
「自分の人生が記録された本」が
並ぶ不思議な書斎へと導かれる。



引っ越し

金聖鎮

キム ソンジン
(韓国・41歳)

選
評

貧しく、運もなく、要領も悪い社会底辺に生きる若者が、追いつめられて罪を犯し、罰せられるさまがなんともやりきれない。病氣や老いで死ぬことと違い、元気なまま若くしてある日突然人生が終わるということが若者にとってどれほどの衝撃なのか。短い人生を追った悲しいストーリーが、1コマ1コマに宿る画力によって説得力をもって描ききられている。時代をさかのぼっていく中で、登場する人物の顔がひとつひとつ描き分けられているのも見事だった。ずしりと読み応えのある作品だった。

ちばてつや先生の作品から感じた温かい漫画への憧れが今日に至った原動力でした。いつか僕もちば先生のように国を越え感動を与える漫画が描けたらと思います。

担当のココがイチ押し!!

圧倒的画力! 生活感のある空間描写や、時間軸に合わせた登場人物の顔の描き分けなどトータルで巧みでした。物語も深みがあった。

[三つ子のたましい]

野田 塔子 のだ・とうこ (京都・35歳)



賞金

70万円

「モーニング」&
「週刊Dモーニング」
29号掲載!!

副賞

マンガ制作ソフト
「CLIP STUDIO PAINT PRO」
& ペイントソフト
「Painter Essentials 5」

ちば先生、選者のみなさま、担当さま、選んでいただきありがとうございます！読者の方に楽しんでいただけたら本当に嬉しいです。



多胎児が忌み嫌われる因襲の村。そこでは双子や三つ子が生まれた場合、一人を残して他の子供を殺さなければならない。自分たちの身代わりとなって死んだ兄をめぐる、双子の兄弟の物語。

担当の**ココ**がイチ押し!!

コミカルさとシリアスさが同居しているところ。真剣に問いかけながらもユーモアを忘れない、そのギャップが魅力だと思います。

選評

絵本のような牧歌的な絵柄でキャラクターもかわいらしいのに、一昔前の残酷な話やいじめの様子リアルに描かれていて胸を打たれた。ラストの種明かしを読むまで驚かされたし、読み終わったあとは「なんていいお母さんなんだろう」と心地よくなった。読後感がすばらしいと思う。こんな賢くて優しいお母さんが育ててくれたなら、ボラリスの存在がなくても二人はいい子に育ったのではないかな。お父さんの設定が宙ぶらりんになってしまっていたので、そこがストーリーに生かされるとなおよかったね。

担当の**ココ**がイチ押し!!

落語が下敷きになっているものの、「承認欲求」というテーマに焦点を絞って物語を再構築し、最後まで描ききった力量は見事!

この漫画ができあがるまでの僕につき合ってくださった方々に御礼申し上げます。心から「つくってよかった」と思いました。

坂上 暁仁 さかうえ あきひと (東京都・22歳)

[死に神]



人生に絶望し、死ぬことを願ってはかりの元武士の男。彼は「死に神」を名乗る影に、命を助けられる病人の見分け方を教えられ、医者になることをすすめられるが……

選評

墨絵っぽいタッチが味わい深く、雰囲気のある力作。キャラクターの見せ方や物語の進め方、コマの割り方など、総じてセンスがよく高い実力を感じた。しかし、作者本人の若さもあってか、主人公が死を望む動機が表面的なものにとどまってしまうように思えた。この主人公はそこまで貧乏でもなければ孤独でもなく、身ぎれいで、あまり追いつめられているようには見えなかった。話の中に、腑に落ちない点が残ってしまったのが惜まれる。キャラクターの中にもう少し生活感を出せるようになるといいね。

入選

★★★★

賞金

50万円

「モーニング」&
「週刊Dモーニング」
30号掲載!!

副賞

マンガ制作ソフト
「CLIP STUDIO PAINT PRO」
& ペイントソフト
「Painter Essentials 5」



女子大生と 1円玉の神様

ふくもとまさひさ

(千葉県・20歳)

キラキラの1円玉を拾ったことをきっかけに「1円玉の神様」と名乗る力エールに出会った女子大生。その日から会計で困った時、どこからともなく財布に1円玉が現れるようになり……



担当のココがイチ押し!!

どこから引っ張り出してきたのかよくわからない、得体の知れない迫力を持つアイデアの数々!

この度は栄えある賞に選出していただき、誠にありがとうございます。これからも邁進します。

選
評

絵はとてもシャープなタッチで、見ているだけで気持ちよくなるほどの画力の持ち主だと思う。「お会計の時、1円玉が足りなくて困ってしまう」という身近なテーマを描いているのもとっつきやすくいいね。でも、ストーリーや、キャラ表現や、演出のセンスがちょっとぶっ飛びすぎていて、読者を置いてけぼりにしてしまっているところがある。作者が楽しんでこの作品を作っていることは感じられるが、プロになるためには自分の好きなもの・自分のやりたいことは二の次にして、読者のための話作りをすることも大切だよ。

「心臓は、つめたい」

(東京都・27歳) おおたつむる

選
評

高校教師・向井は教え子と関係を持っていた。向井の職場の理科室にある心臓の模型の中に手紙を入れて、密会の約束を交わしていた二人だが……

担当のココがイチ押し!!

絵で語ることでできる実力の持ち主。次は人間の心の内面にさらに踏み込んだ作品を期待します。

キャラはさわやかで明るいタッチで描かれ、話運びも軽やかなのに、その内容が恐ろしい復讐劇であるというギャップがおもしろかった。女の子は健康的でかわいらしく、男の先生もかっこよく描かれている。絵のセンスがいいと思う。しかし、女子高生であるゆかりが学校の清掃員として雇われ、学校に潜り込んでいることに違和感を感じてしまった。アル中の母親からDVを受けているという設定が、話にあまり絡めていないようにも思えたので、内容はもう少し整理できるといいね。

絆創膏のための メヌエット

久方 光
ひさかた ひかり
(東京都・25歳)

ありがとうございました。
これを動みに精進いたします。

担当のココがイチ押し!!

恋愛した時の複雑な女心の描写が面白い! 人の内面を、ここまでしっかりと掘り下げて描けるのは、この作者の強みだと思う。



自分の肌にコンプレックスを抱えている女の子・渥。気になる男の子・内藤に自分のピアノの演奏を聴いてほしいと願う彼女だが……

選
評

キャラクターの表情やコマの運び方、演出にこめられた情が作者の非凡さを感じさせる。登場人物もしっかり描き分けができていた。大賞をとるポテンシャルは既に持っていると思う。だがキャラの数が多く、役割もカブってしまっているのが読み手を迷わせるようになってしまっていたところは惜しい。読み切り作品を作る時は、納得できるオチがあることが重要だよ。そのために、余分なものはできるだけそぎ落として、伝えるべきメッセージを明確にすることが今後の課題だね。

担当のココがイチ押し!!

人物の心情を直接的に表現せず、夏の暑さ、植物、虫などによって表現していて面白い。

ありがとうございます。これからも、自分にしかできない表現を模索していきたいです。

大学卒業後の道路に揺れる女の子の、虫の飛び込んでくるベランダで、バイトをしながら油絵の制作を続けることへの不安をめぐらせる。

高口 くに (愛知県・27歳)

[グラスホッパー]

担当のココがイチ押し!!

ほとばしるピアノへの情熱! 体感を伴った、ピアノに対する語り口がすばらしいです。

面白くて熱い漫画が描けるよう精進いたします。ありがとうございました。

ボクシングジムに通う小学生・エイト、自宅のピアノに触れることを禁じられていた彼だったが、調律師の老練との出会いをきっかけに弾く喜びに目覚めはじめ...

[エイト] 二世 (北海道・29歳)

ブラック企業(株)極黒シューズに入社して来た新入社員・座敷山。自分の祖先は座敷童だと主張する彼女だが...

担当のココがイチ押し!!

絵も話もすでにプロ並み。後は読者の支持を得られる作品をものにできるかです。

賞をいただきましてありがとうございます。これからも頑張っていきたいと思います。

糸川 一成 (東京都・28歳)

[ブラック企業新卒 座敷山童子の入社]

担当のココがイチ押し!!

遠近感を生かした絵づくりが上手い。デッサンもしっかりしているので、大きな喧嘩や仕掛けのある話を描いて欲しい。

賞をいただけてうれしいです。価値観の逆転する未来を見たいです。

3年前に起きた大災害をきっかけに、喧嘩となった地球外生命体の存在。その数は時間の経過とともに増え続け...

中村 ミリユウ (東京都・24歳)

[20××年 地球記念日]

受賞作はすべて公式サイト「モアイ」で読めます! <http://morning.moa.jp/>

第72回ちばてつや賞 一般部門作品募集集中!

大賞 100万円 + 「モーニング」&「週刊Dモーニング」掲載 + 副賞: マンガ制作ソフト「CLIP STUDIO PAINT EX」&ペイントソフト「Painter 2017」

佳作 25万円 + 副賞: マンガ制作ソフト「CLIP STUDIO PAINT PRO」&ペイントソフト「Painter Essentials 5」

入選 50万円 + 「週刊Dモーニング」掲載 + 副賞: マンガ制作ソフト「CLIP STUDIO PAINT PRO」&ペイントソフト「Painter Essentials 5」

奨励賞 10万円

豪華副賞つき! **賞金賞品** 提供: 株式会社セルシス Corel Japan Ltd.

選考 ちばてつや氏 / モーニング編集部

締め切り **2017年8月31日(木)** 当日消印有効

結果発表 2017年12月発売の「モーニング」「週刊Dモーニング」およびモーニング公式サイトにて発表予定

授賞式 弊社にて2017年12月実施予定

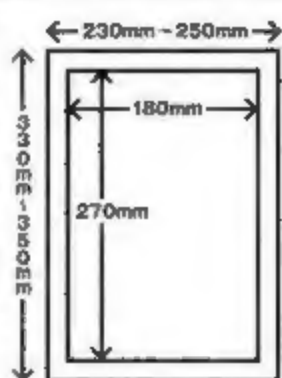
作品内容 未発表の作品に限る(同人誌掲載は可)

ページ数 無制限

郵送応募先 〒112-8001 東京都文京区音羽2-12-21 講談社モーニング編集部
「第72回ちばてつや賞一般部門応募係」

描き方

■B4サイズの紙に黒インクか墨汁で描いてください。ネームは原則的に鉛筆書き。
■版面は270ミリ×180ミリ。断ち切りは、右に掲載した図の外側の線まで描いてください。
■CGの場合はCD-R、DVD-R等のデータによる応募も可。ただしプリントアウトしたものを必ず添付してください。その場合、タテとヨコの比率が右の図と同じであれば、サイズの制限はありません。
■カラー作品は雑誌の構成上、雑誌掲載時にカラーのまま掲載されない場合があります。あらかじめご了承ください。



応募時の注意

■最終ページの裏に必ず書いて! 作品タイトル、住所、氏名(ペンネーム)、年齢、電話番号、メールアドレス(携帯/PC)、略歴(漫画歴および職歴)、応募の動機、アシスタント希望の有無、週刊・月刊のどちらの連載を目指しているかを、最終ページの裏に明記してください。■匿名希望の方はペンネームを記入して! 誌面・サイト上で本名を出したくない方は、必ずペンネームを付けてください。■返却希望なら切手付きの返信封筒を! 応募原稿の返却を希望の方は、必ず郵送に必要な額の切手を貼り付けた返却用封筒を同封してください。宛先不明等により返却不能の場合は、

一定期間保管の後、処分させていただくこともあります。■他の賞に同時応募はやめてね! 同じ作品を同時期に他の新人賞等(紙媒体に限らず)へ応募することはご遠慮ください(とくにCD-R等のデータ原稿)。■権利について入賞作品の雑誌掲載権、デジタルメディアでの掲載権、単行本の出版権等は講談社に帰属します。■投票の封筒には必ず「第72回ちばてつや賞一般部門応募原稿在中」と赤字で明記してください。なお郵便事故等の可能性もありますので、原稿のコピーをお手元に保存していただくようお勧めいたします。■持ち込み応募でもOK! 郵送、持ち込みのどちらでも結構です。持ち込みの場合は、あらかじめ電話(03-3945-9155)で予約してください。

超カンタン! WEBからも応募可能! 詳しくはモーニング公式サイト「モアイ」まで

1997年
チヨソン
青松刑務所

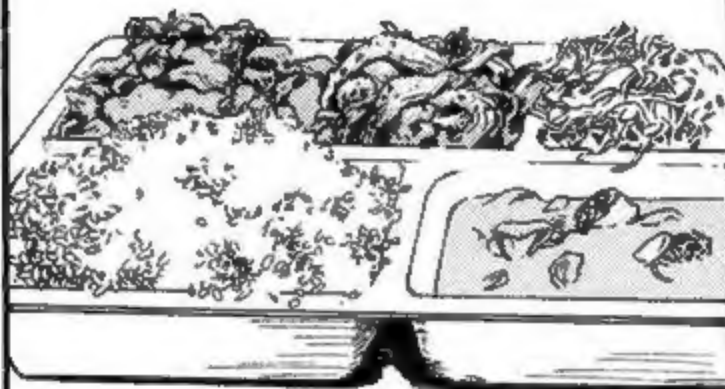
おい
今日は焼き肉だって？
なんだって
そんなごちそうなんだ？

本当に？

やー
今日は久しぶりに
栄養補給できそうだ

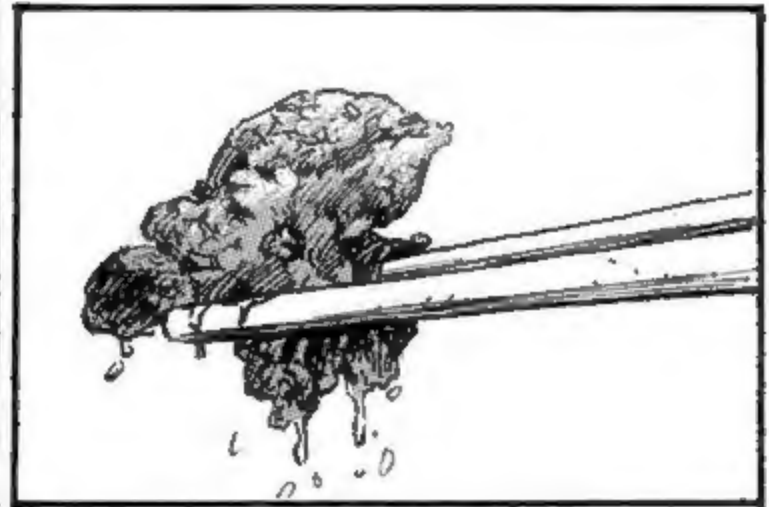
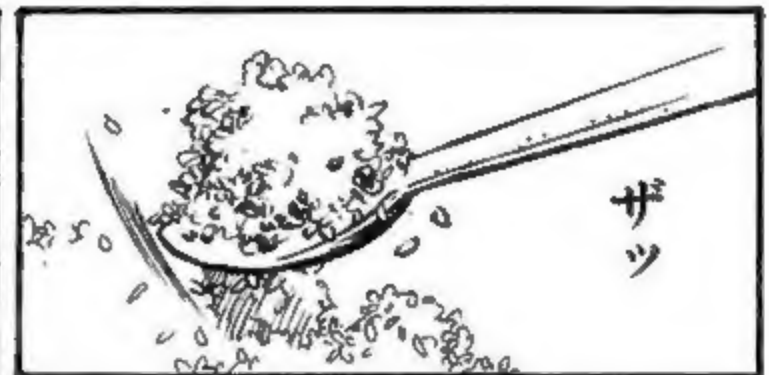
ちばてつや&編集部、
満場一致の大賞！

こんな日に限って
配膳係が太っ腹だ



韓国から届いた、
心をえぐる54P!!





名前 キム 金ギテ 30歳
受刑者番号 1925番
罪名 殺人

★この漫画はフィクションです。実在の人物、
団体名等とは関係ありません。



引越し

第71回
ちばてつや賞
大賞
ソン ジン
金 聖鎮

4



いつでも覚悟は
できていると思ってたが
いざ目の前に立つと
震えが止まらない



ちばてつや氏選評

短い人生を追った悲しいストーリーが、
1コマ1コマに迫る画力によって説得力
をもって描ききられている。



受刑者番号1925番
名前を述べなさい

1925番
金ギテ

生年月日は

1966年
12月24日



1925番 金ギテ
1994年6月23日
死刑判決を受けました

間違いない
ですね？

はい

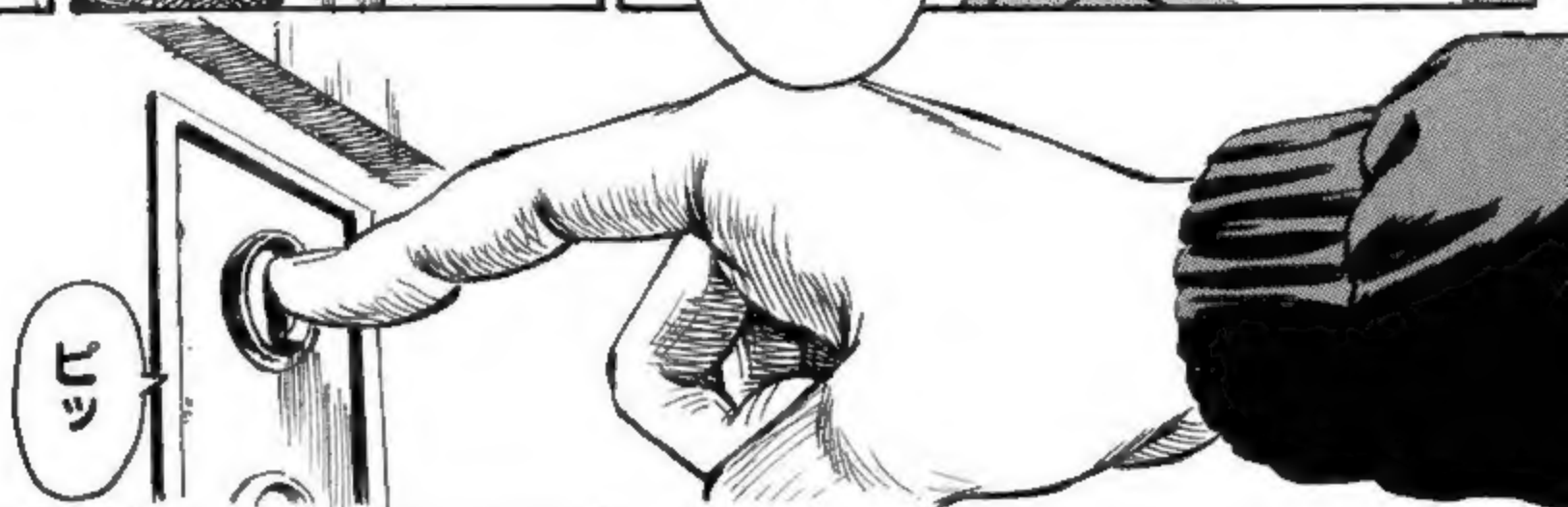
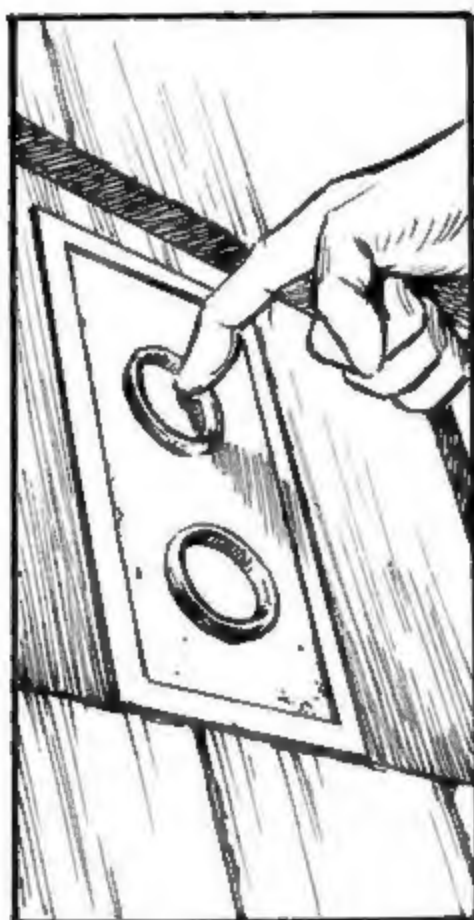
淡々と
したもんだな

5



法務長官命令により
本日付で
死刑を執行します

遺言があれば
述べなさい





俺は果てしなく
落ちていった



なんだ？

7



ついに奈落の底に
たどりついたかと
思ったら



俺がいたその場所は
まるで古びた
書斎のような
奇妙な部屋だった

誰か いや 何かが
待っていたかの様に
俺を見ていた

この世のものとは思えない
その部屋で俺はそれを
死神じゃないかと思った

ここは
どこなんだ？

俺は
死んだのか？



ここはお前の人生を
全て記録してある部屋だ



つまりお前は死んだということだ
だが、死とは水が沸騰し
水蒸気となるに等しいことだ
怒らず悲しまず受け止めるべきだ



ただしお前の人生に対する
評価は、D₊となっている
そのことについて
行政的確認が必要なのだ



俺の人生について
最終評価は
まだ終わっていない
ということだった

D₊なら
オレはどうなるんだ？
地獄に落ちるのか？



引越し



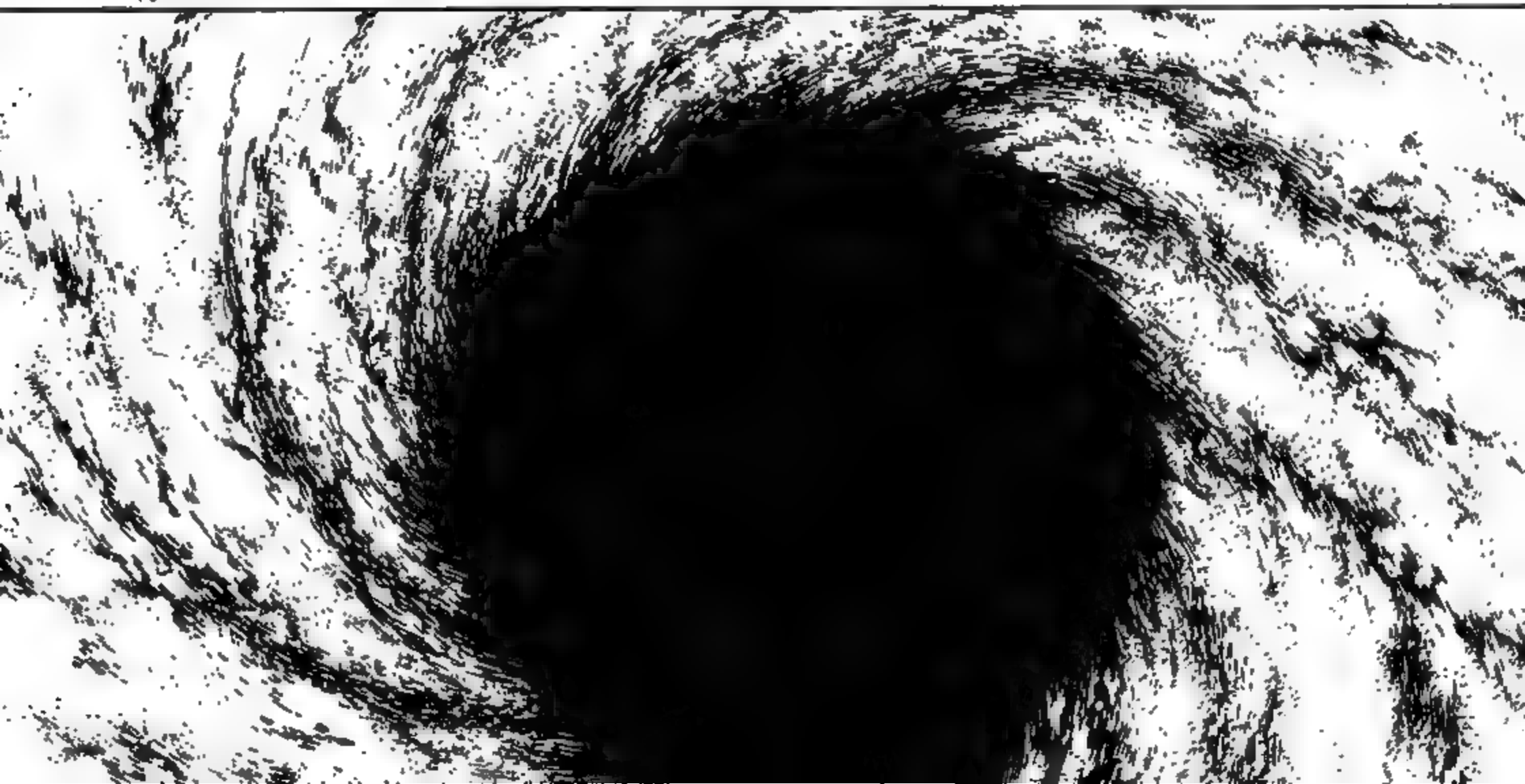
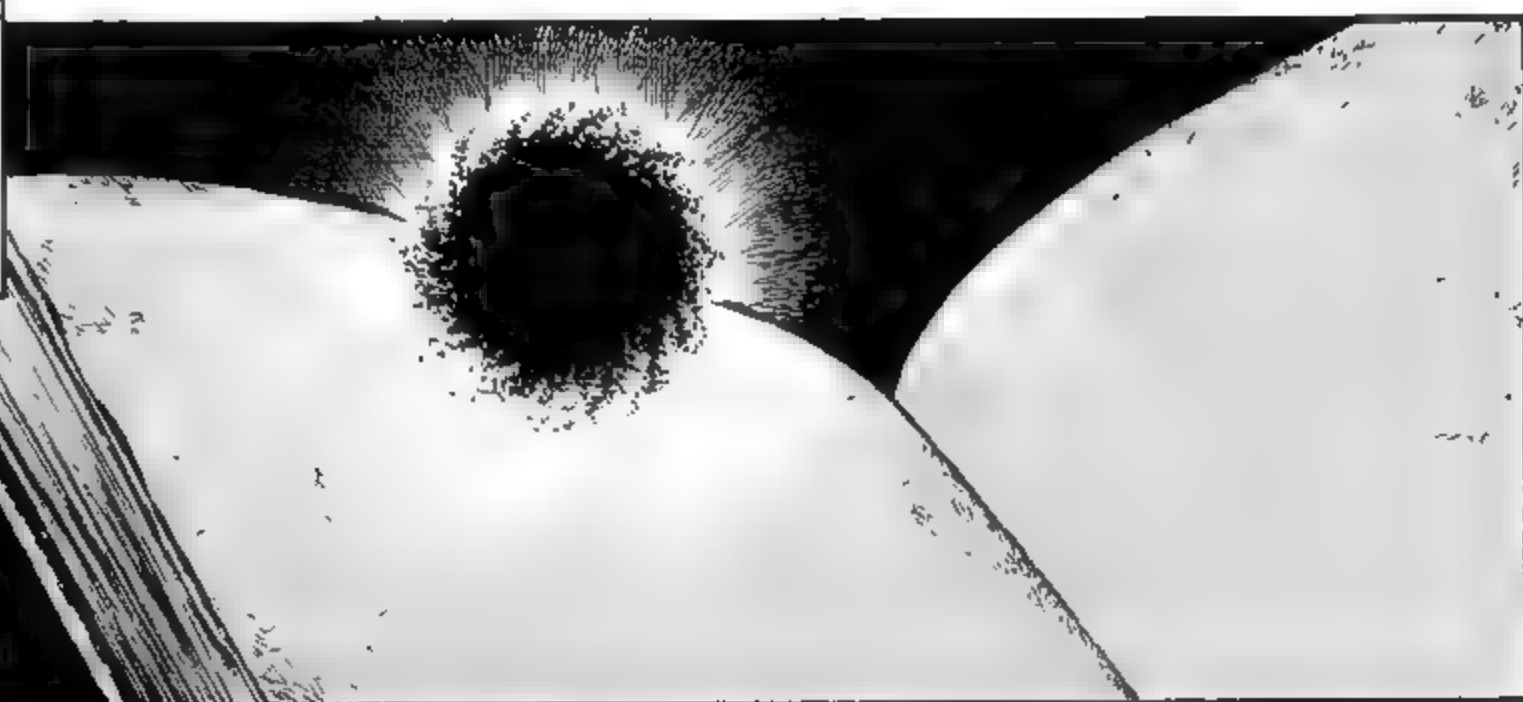
9



その時
死神が一冊の本を
取り出した



そしてページを開くと
とてつもなく強い力が
俺たちをどこかへ
引きこんでいった





おうっ!! テメエら!! やくざのくせに金の取り立てもろくにできねえのか!手ぶらでこのこ戻って来やがって!



ギテっ! お前がこのガキどもに手本を見せるしかなさそうだな!



テメエらのシケたツラなんか見たくもねー!出てけーっ!

すいません兄貴...



1994年
金ギテ 27歳

チツ!!



オイッ!
ギテッ!!



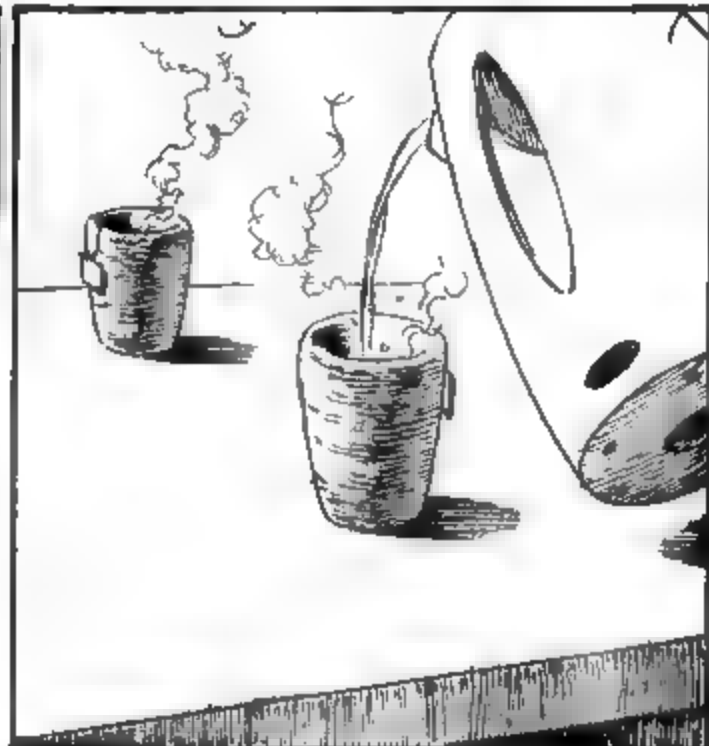
奥から二番目の家っす

とにかく肝の据わったヤツでカタギとは思えねえっす
どっかの組のモンかも.....

俺は組の下っ端で
闇金の取り立てをする
チンピラだった



12





こいつら
お前んとこの
ガキだったのか？



まだまだ
ド素人だなく
へへッ

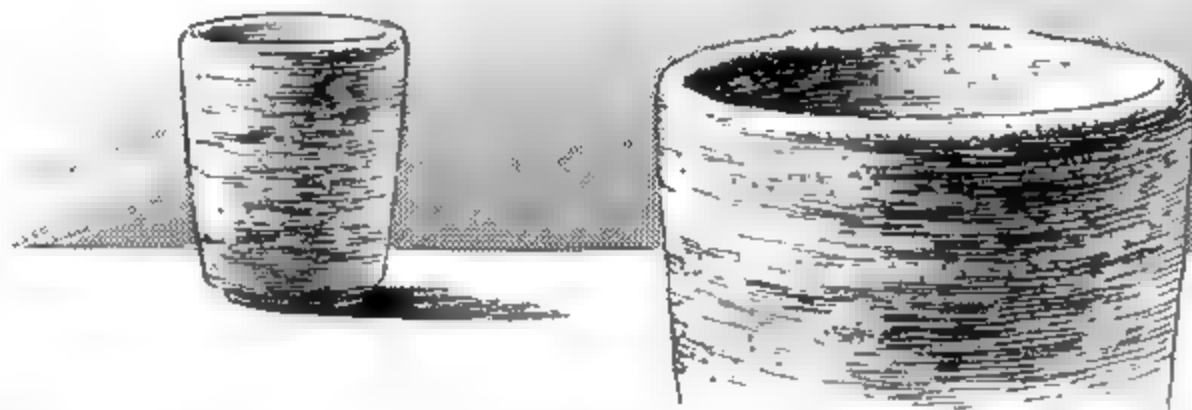


ところで
おふくろさん
どうしてんだ？

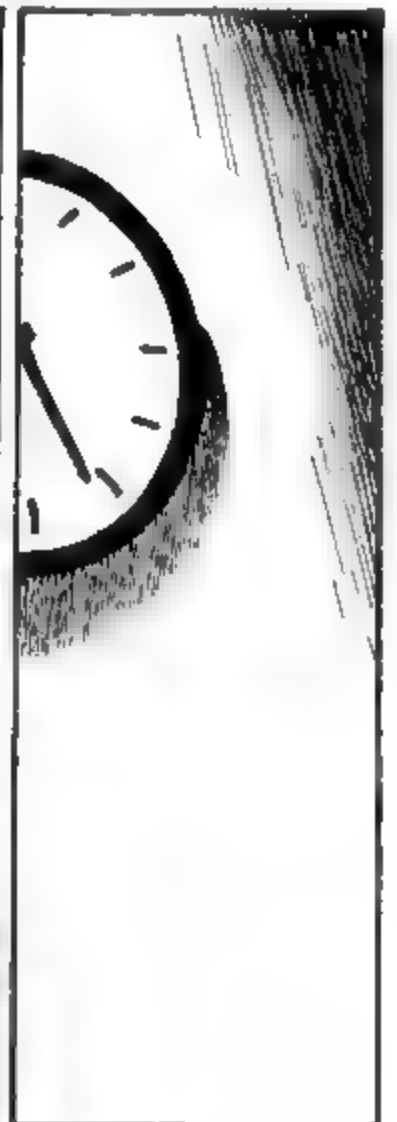


死んだよ

.....



.....そうか.....



ガンホ
新聞あるか？



おお
あると思うけど
なんでだ？

ポタッ

ポタッ
ポタッ

わ…わかった
わかったよギテ…
金はすぐ返す…

ギテ…
お前が俺をこう
する理由はわかるさ

でもここまで
されるとはな…

14年前…

あんたが蔵の中の
俺を出してくれたろ？

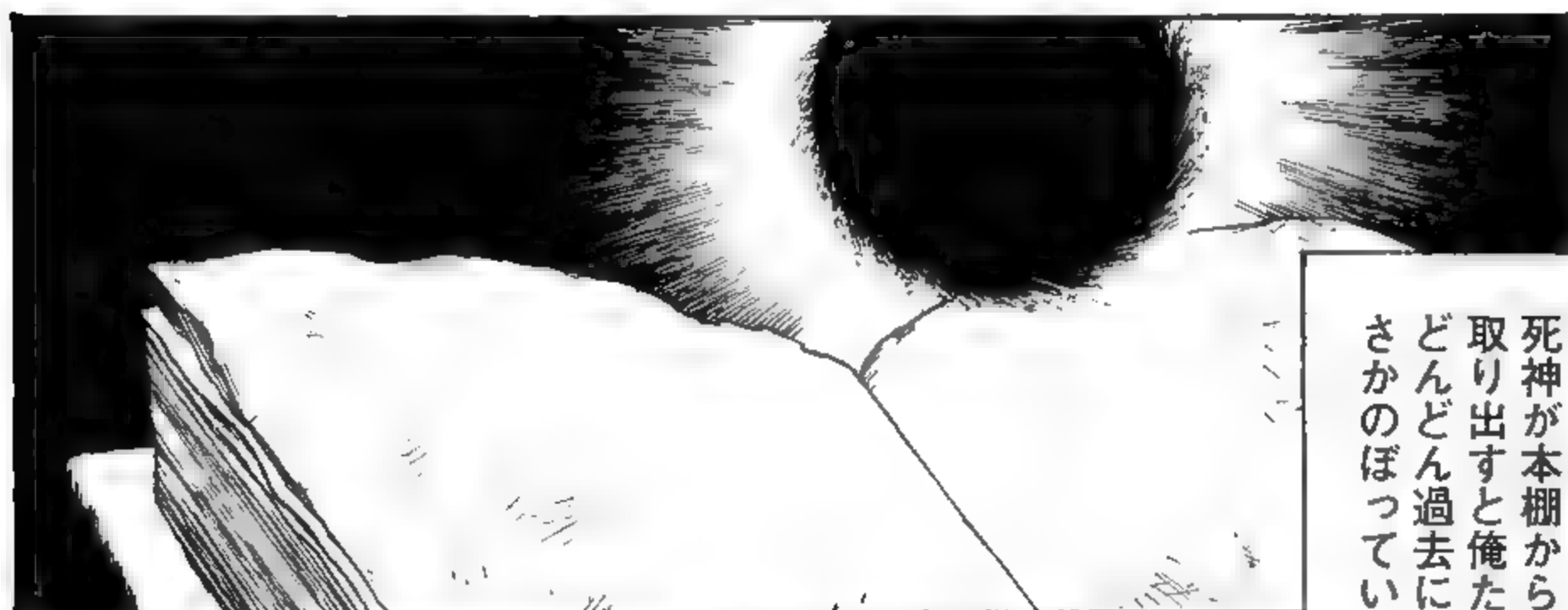
けどよ…
……

あれから毎晩
電気消すとどっからか
声がして眠れねえんだ

頭がおかしく
なりそうだぜ

?





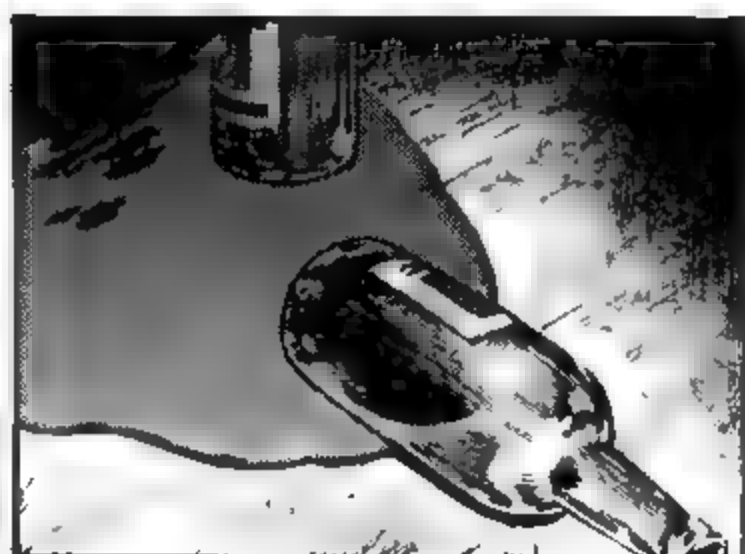
死神が本棚から別の本を
取り出すと俺たちは
どんどん過去に
さかのぼっていった

16



さっきのとは違い
今度はとても暗く
重苦しい感じだった

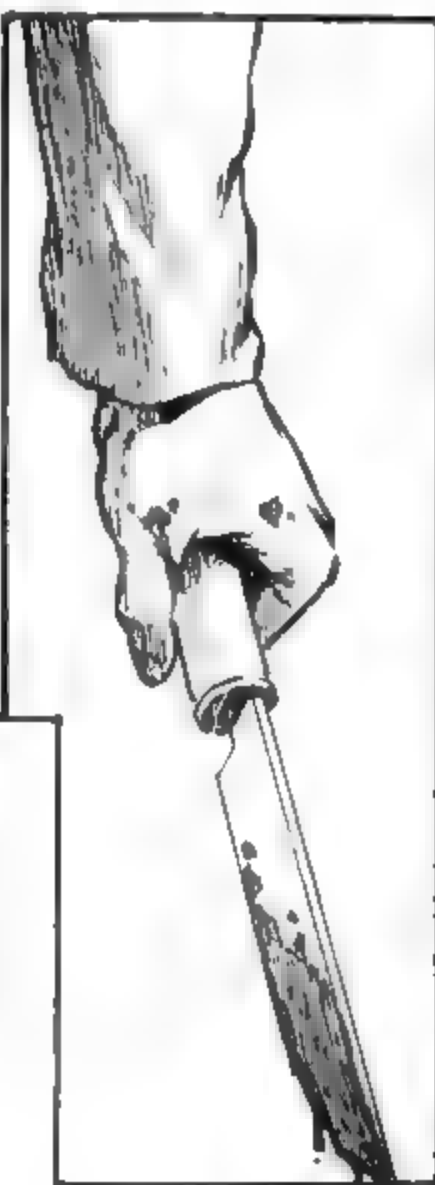
1984年
晩秋



17



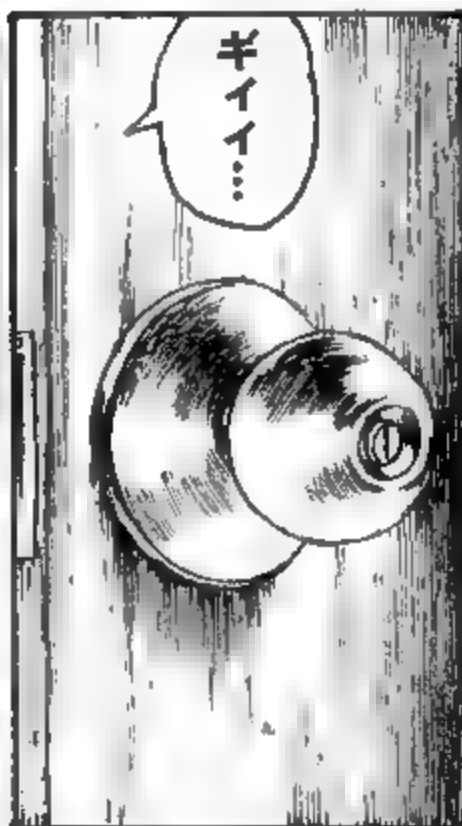
自分でも
不思議なほど
冷静だった

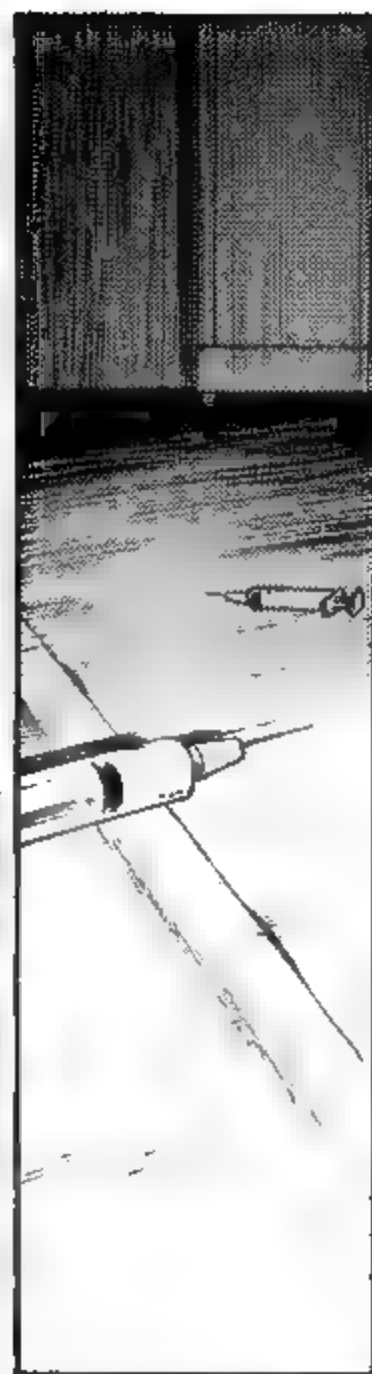


金ギテ

17歳

頭の中で
もう何百回と
繰り返してきた
光景だ







なぜ俺にこんな
もの見せるんだ



人間よ…
愚かな質問を
するのだな…

20

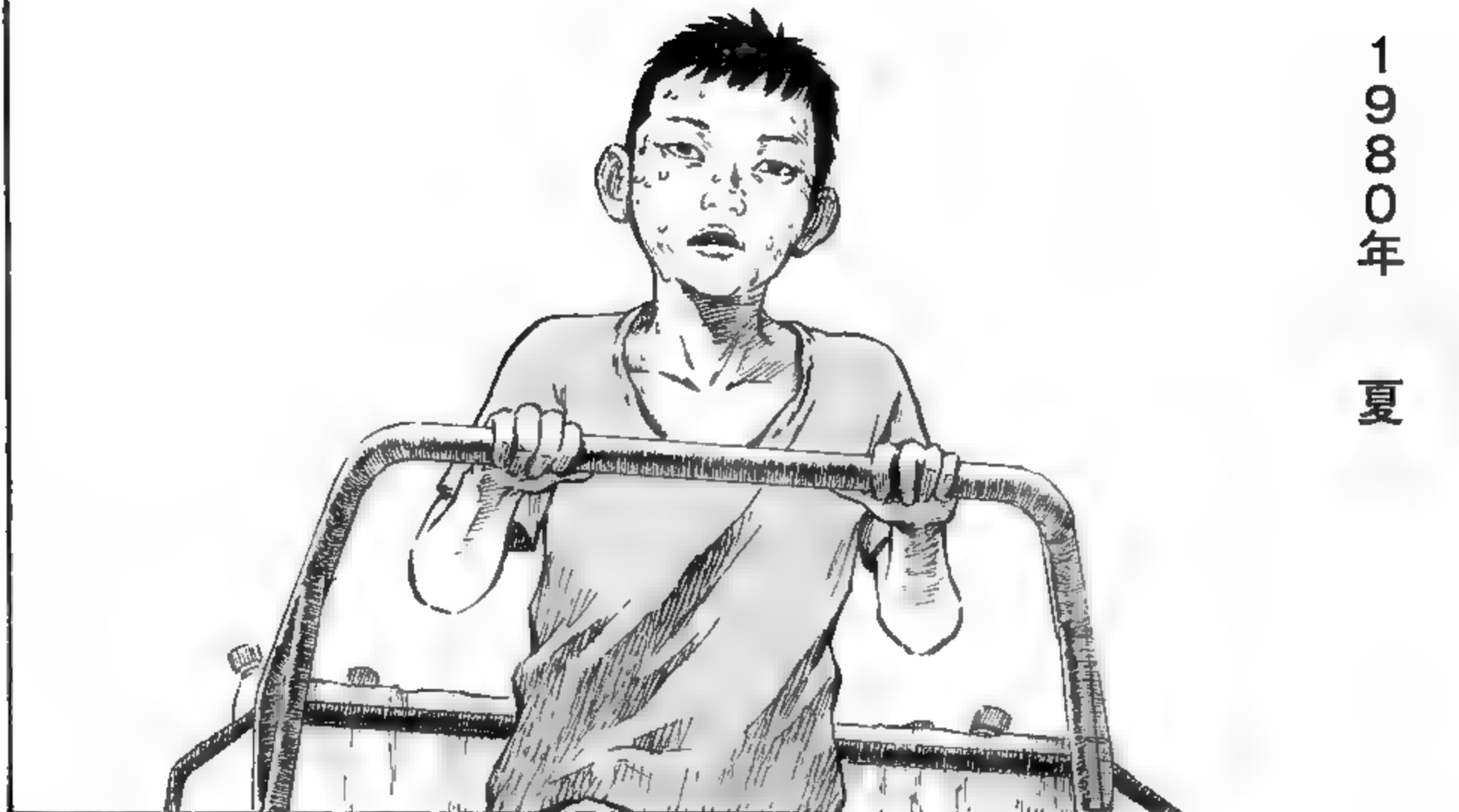


そうだ俺の人生の時計は
ここで止まったのかも
しれない あえて目を
そらしていただけだ

俺の人生は
そこから一歩も
踏み出せなかった
のかもしれない

1980年

夏

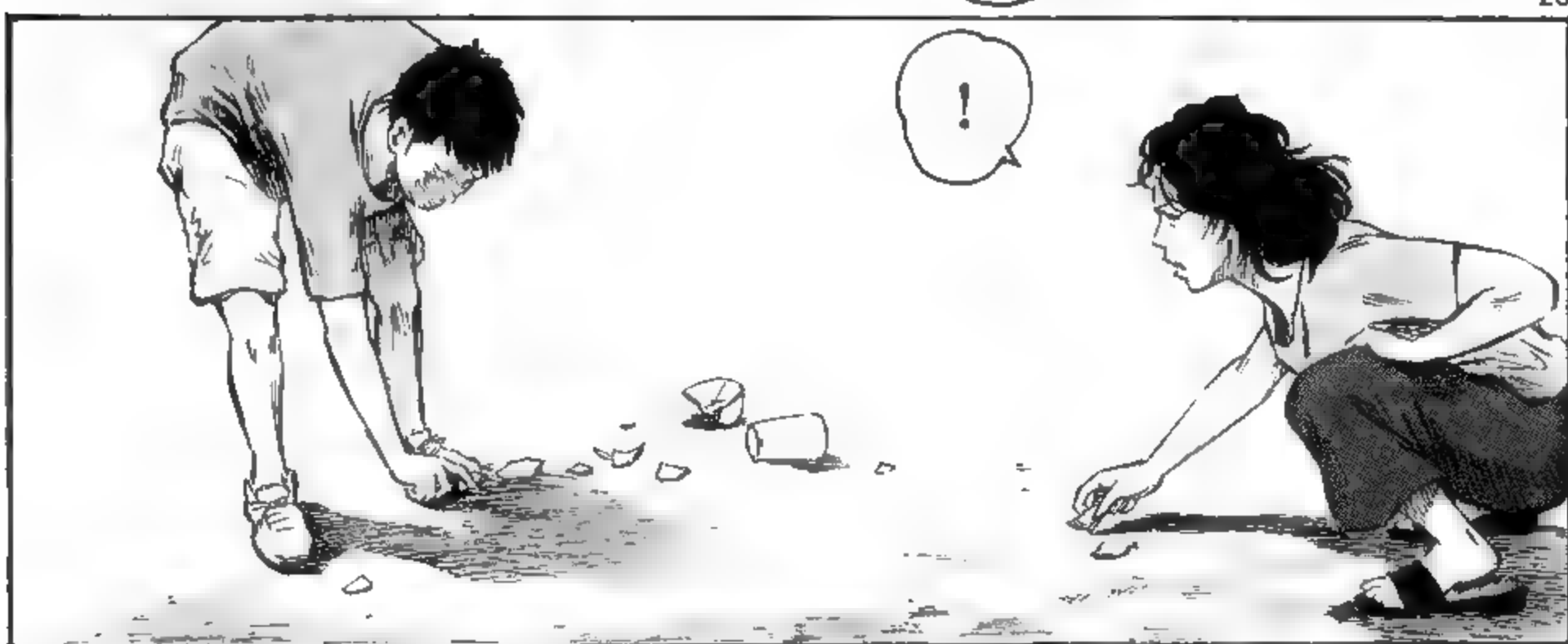




22

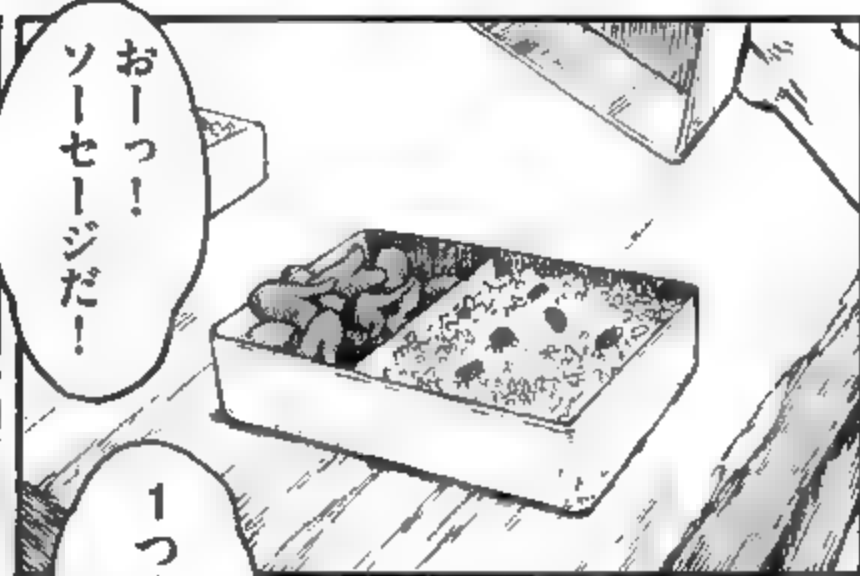


ああ! やれるもんなら
やってごらんよ!





24



母さんが水商売で
良かったこともある
残ったつまみがそのまま
俺の弁当になることだ

おい
金ギテ!

ガンホから呼び出したぞ
弁当食わずに
焼却炉に來いって

ラジオで
30年ぶりの猛暑
だと言っていた

その夏は本当に
暑かったのを
覚えている

ううっ

ゲ
ゲ
ホッ
ホッ

なんだこいつ
すっげー
弱いじゃん



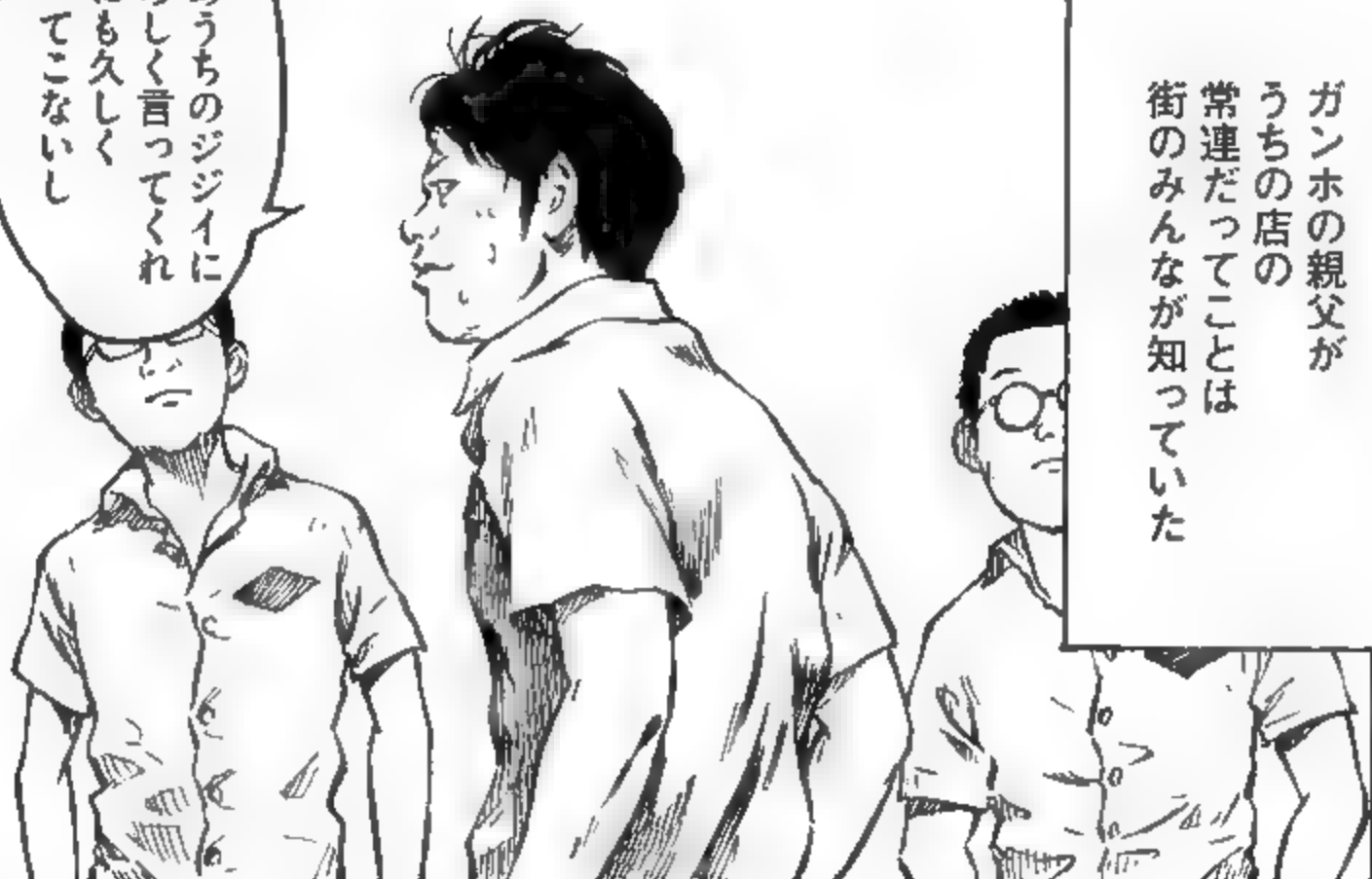
お前はこれから
昼休みに飯食わずに
毎日ここへ来い
わかったな



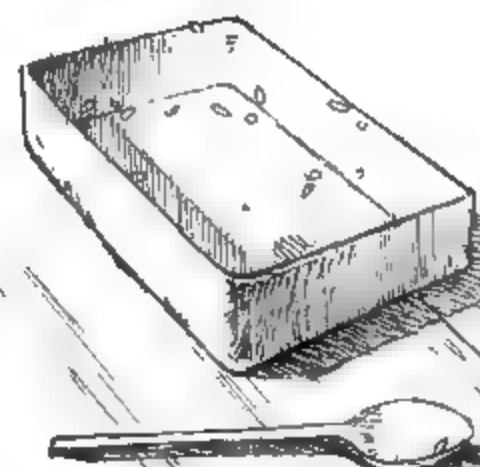
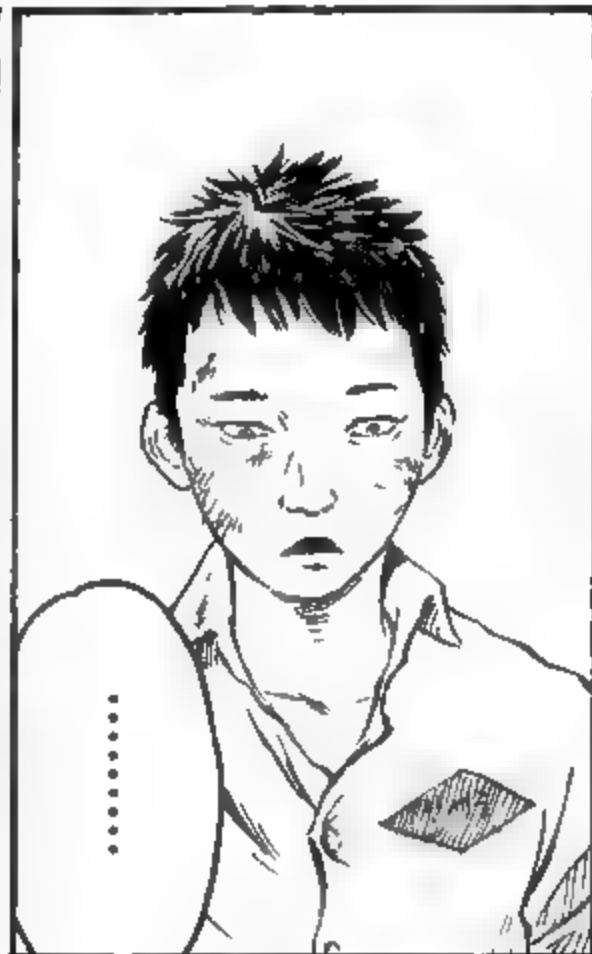
ガンホの親父が
うちの店の
常連だってことは
街のみんなが知っていた

ああうちのジジイに
よろしく言ってくれ
家にも久しく
帰ってこないし

そして俺にとって
最も不幸だったのは
息子のガンホは
この学校で一番強く
誰もが恐れる存在だったことだ

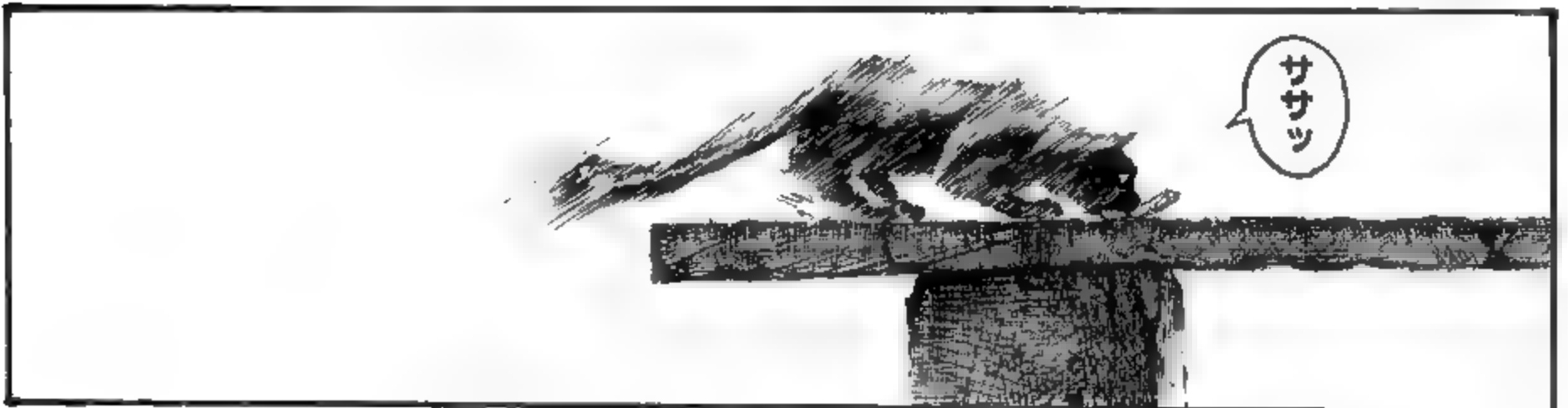
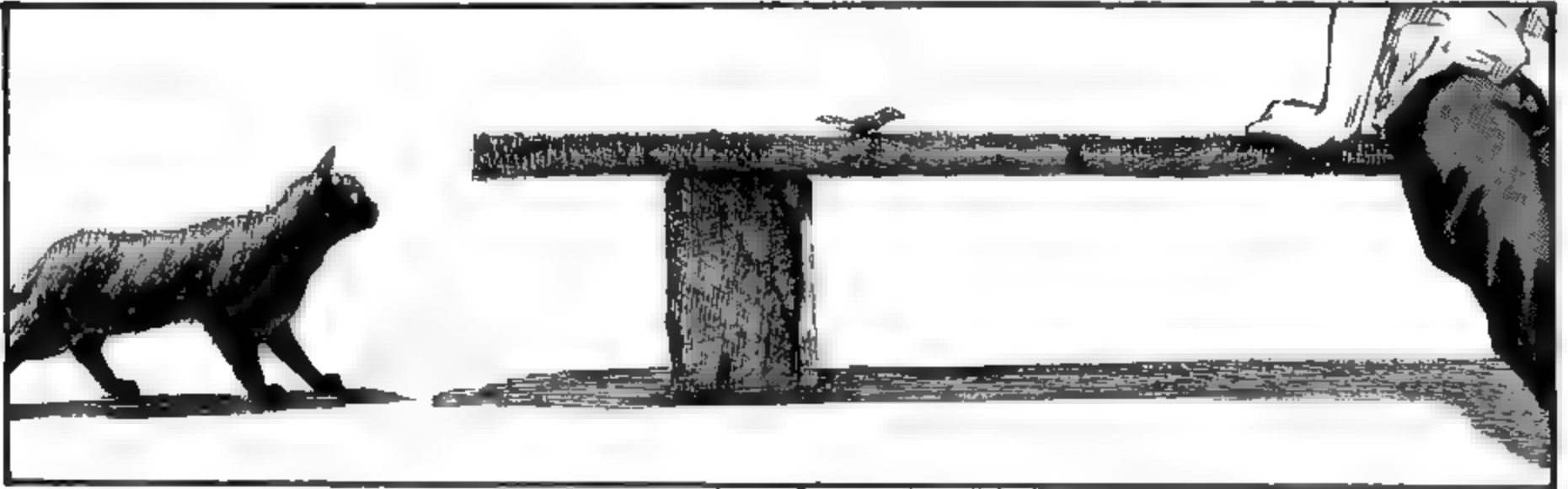


草原で傷を負った野生動物の
運命は定められている
他のすべての者たちの
標的になること……



ニャーオ

俺はこいつを
ナビと名付けた
これといった
理由はない



ササッ

27



そしてこいつは
どこか俺に
似ていた



椿咲く
春なのにあなたは
帰らないよ

たたずむ釜山港に
波の雨が降る



熱い
その胸に
顔をずめて

28



ギテ
もう寝たか?

い...いえ...



ギテ
ギテ

!



ガララッ

ちよつとなんで
起こすのよ明日も
学校なのに



あーそっか
ちよつと待って
ギテにお小遣い
あげるから

ガンホの親父は高利
貸しだった 残酷な手口は
有名で地元のヤクザ
ともつながっていた

金こそガンホの
親父が世の中を
渡っていく術だった

おじさんが
おこづかい
あげるから
うちのガンホとも
仲良くするんだよ



ありがとう
ございます



会いたい
あなた

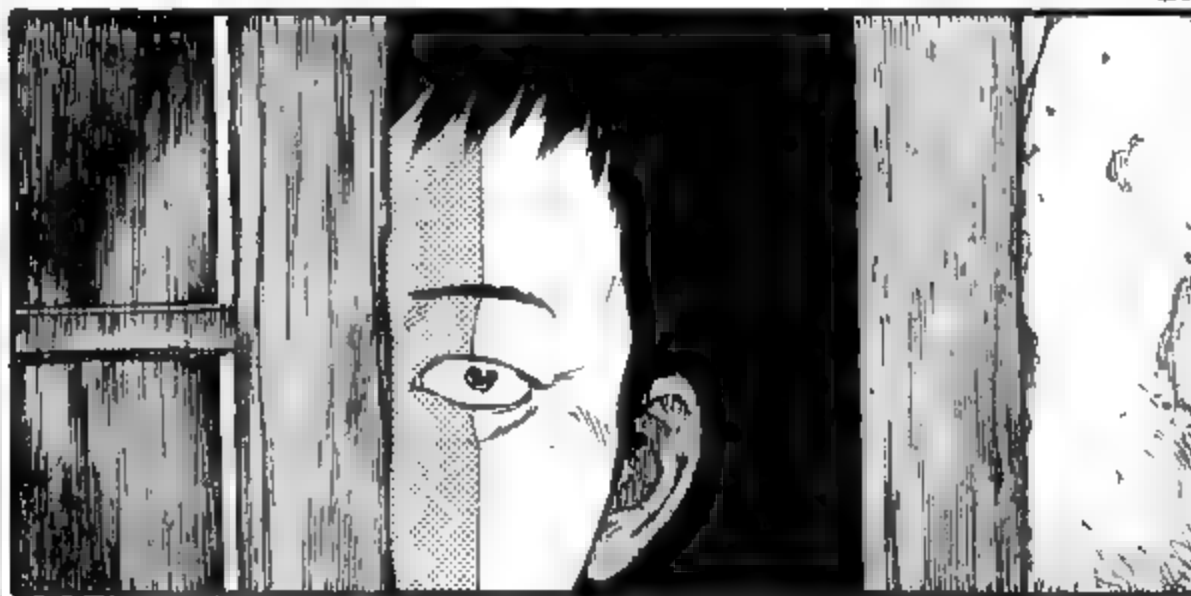
ガンホの親父がうちの店に
よく来るようになり子分たちも
自然と店の常連になった
彼らが来るたびに
店はどんちゃん騒ぎだった



おふくろが街で
後ろ指さされても
ガンホの親父を拒めない
理由を理解するには
俺はまだ幼すぎた



いやそんなことを
別にしても
俺の幼少期は
過酷だった





30





31



暴力と伝染病は
二つの意味で似ている





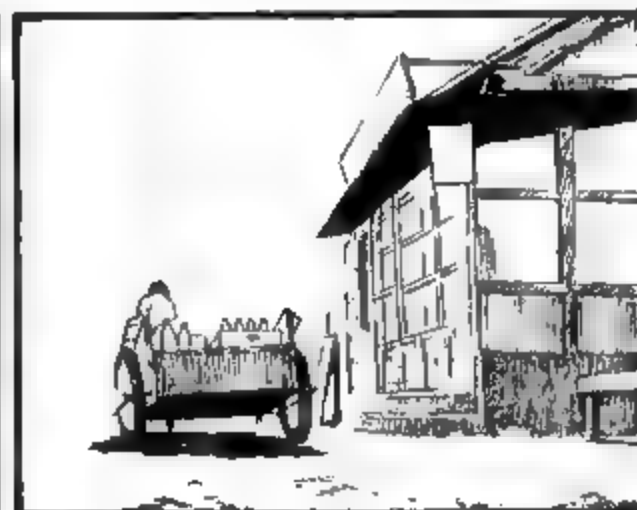
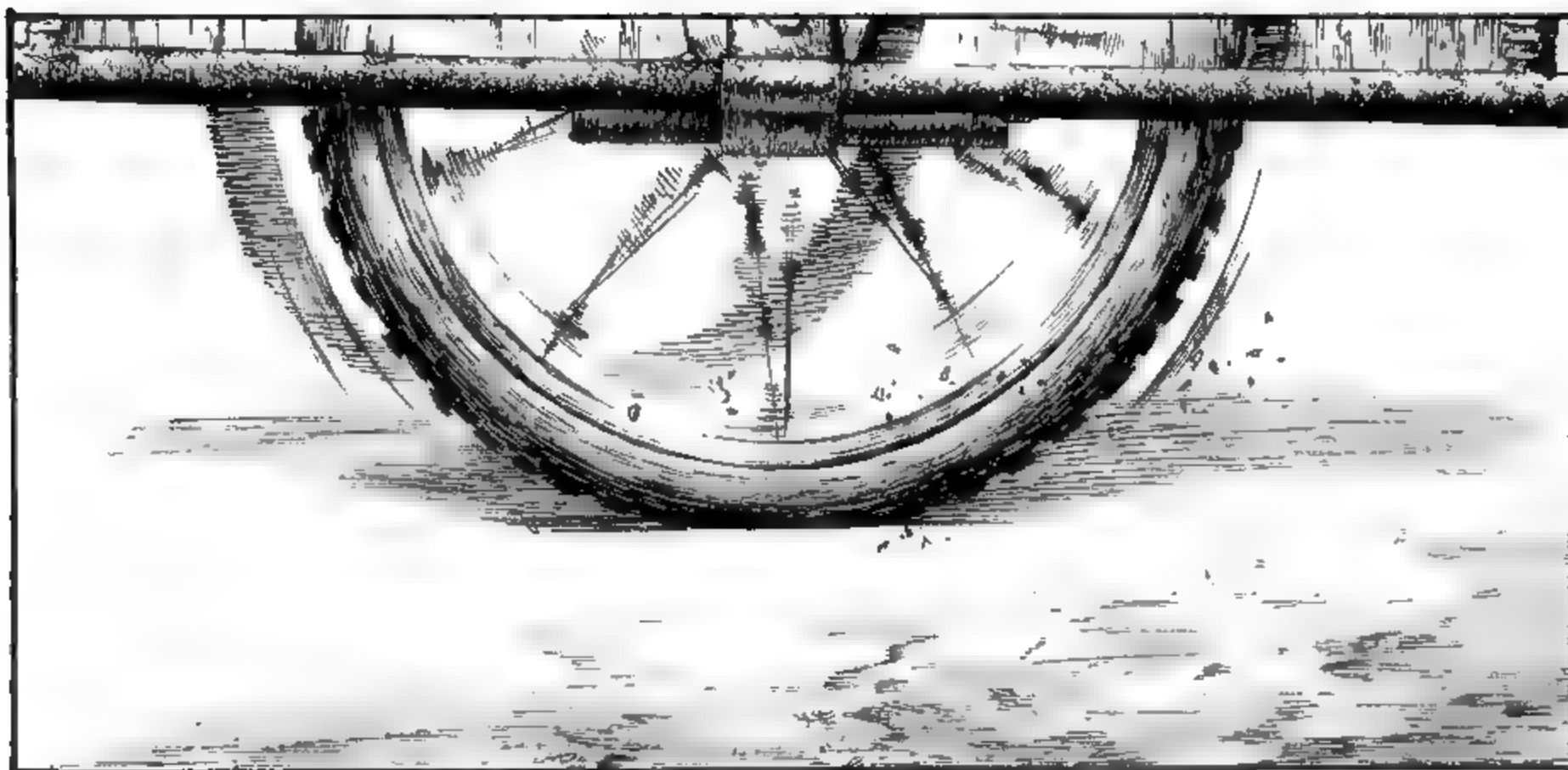
純粹であるほど
感染力が強いと
いうこと



32

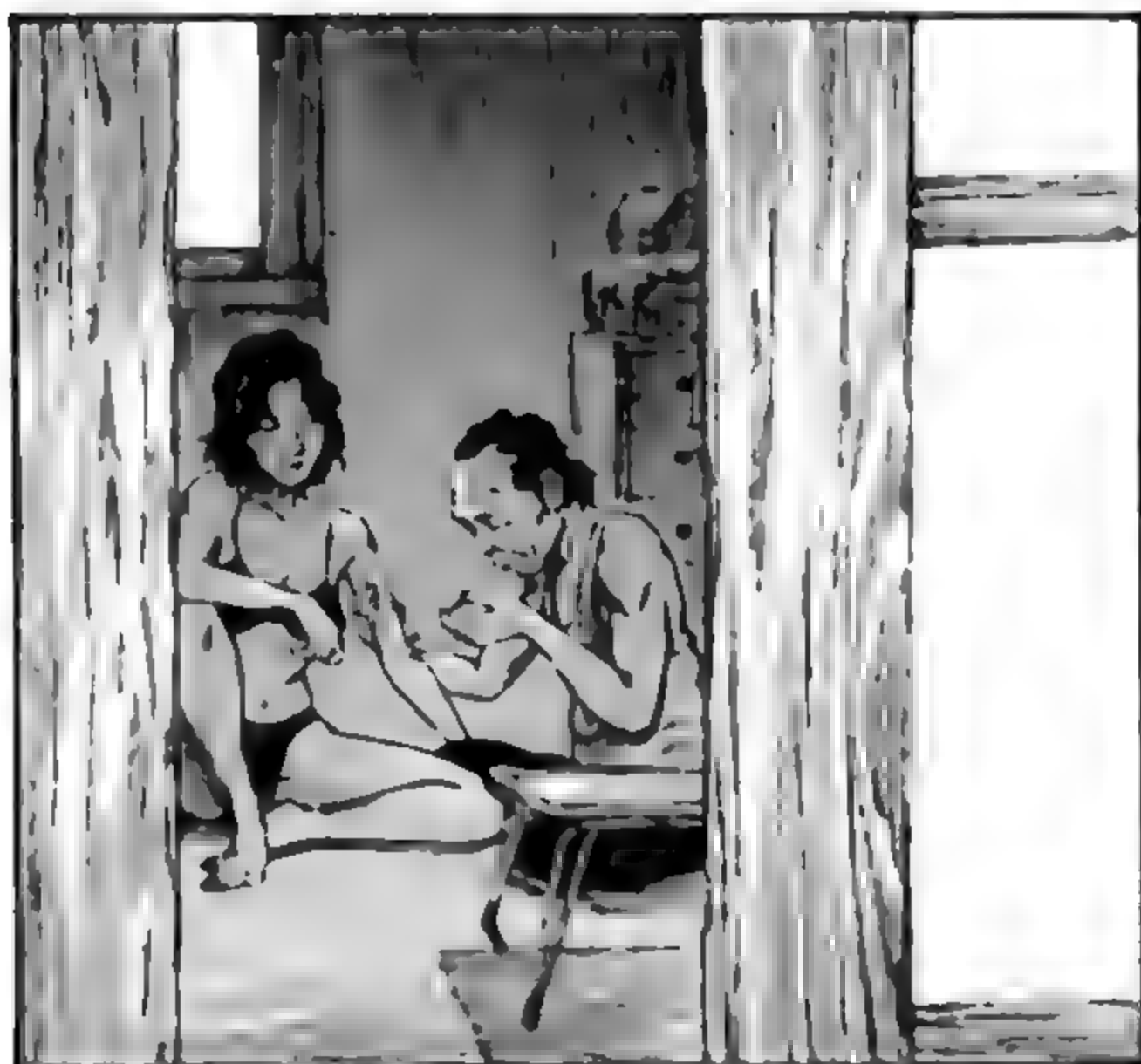


感染源が
わからないまま
形を変えてどんど
進化することだ



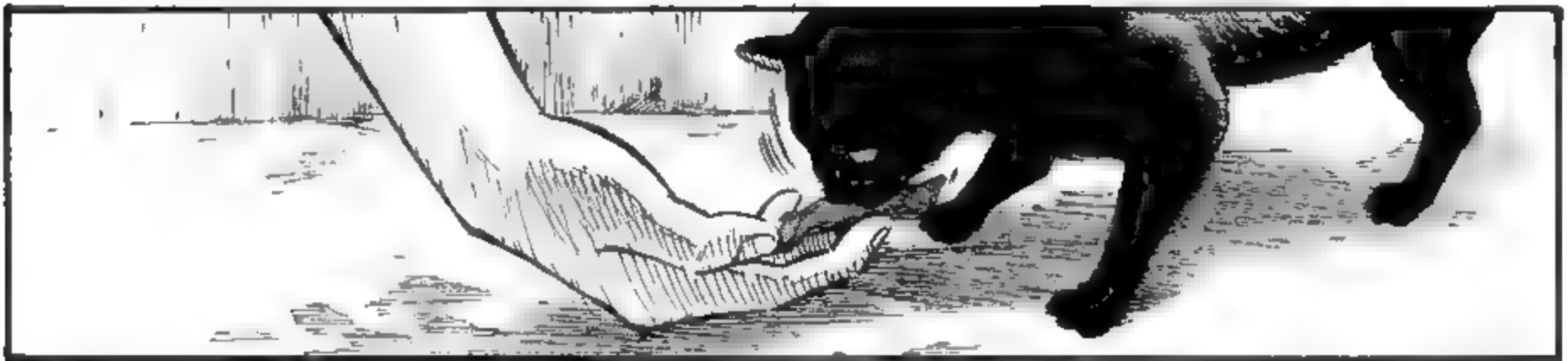
33





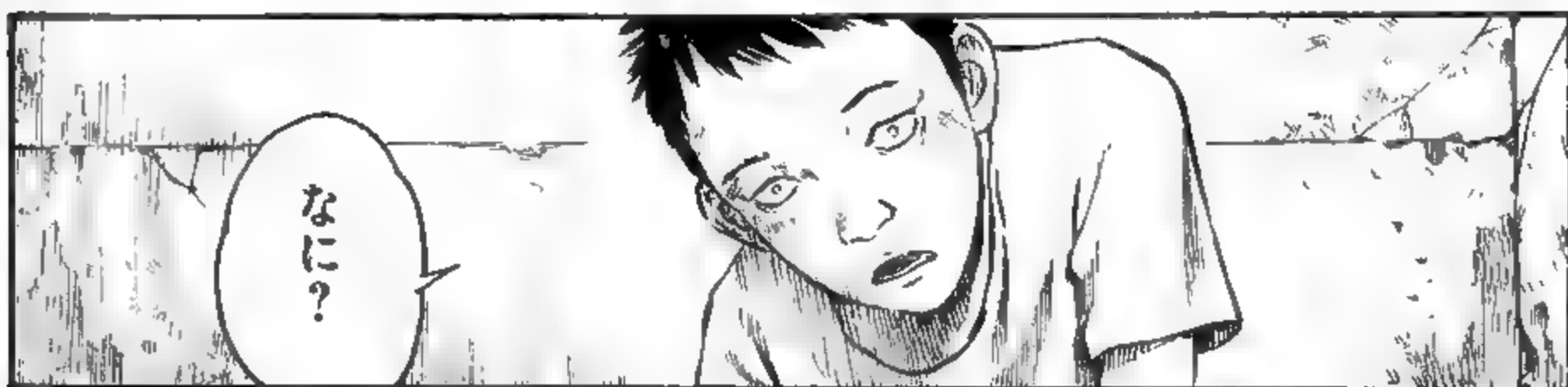
34



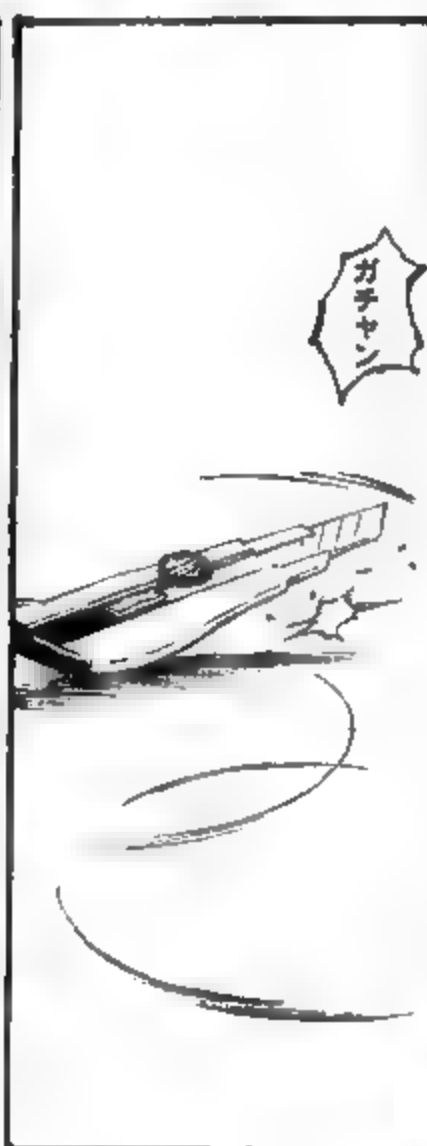


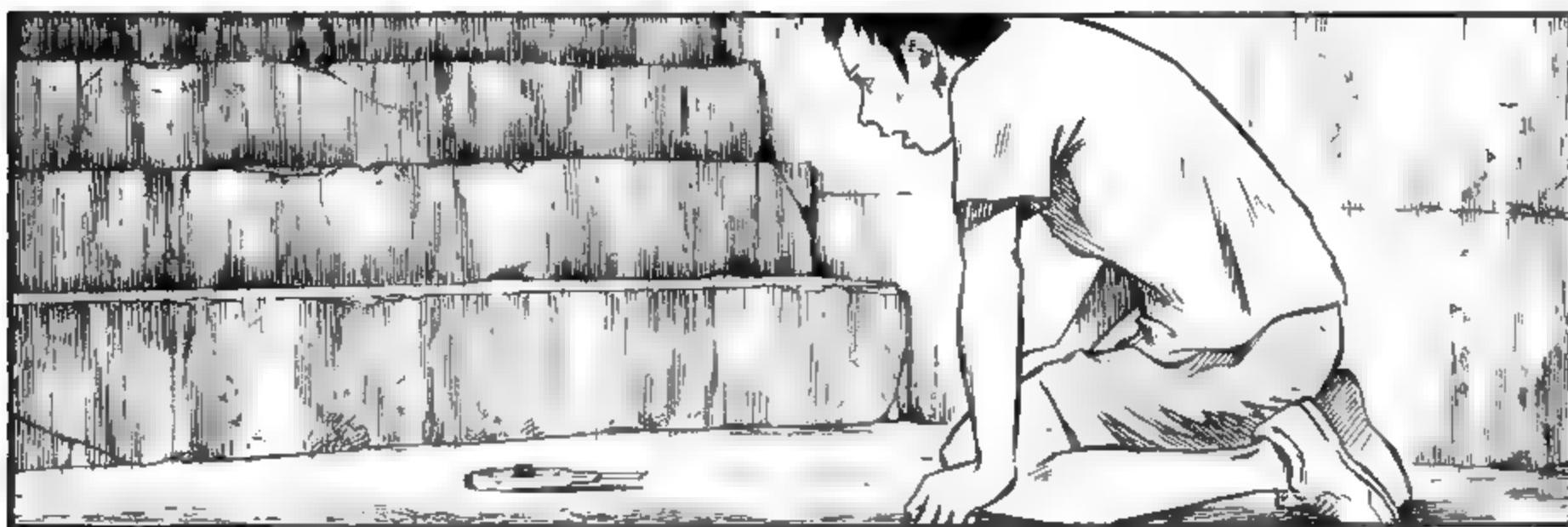
ガッ
ツ
ツ

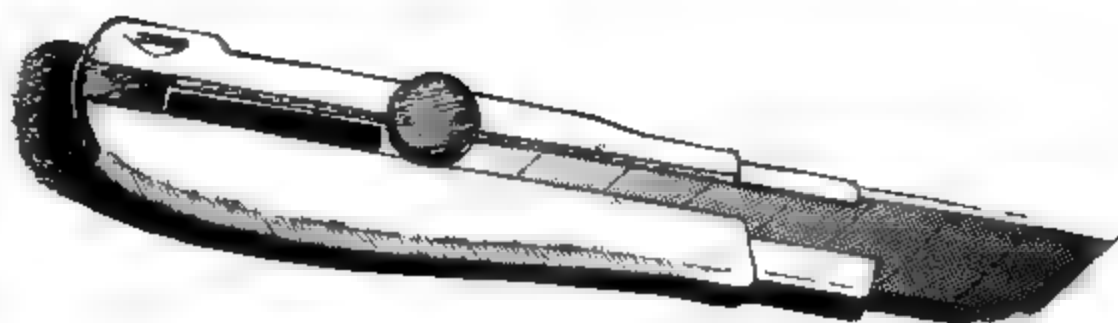




37







いつの間にか
申し訳なさと暴力から
解放される喜びの間で
葛藤する
自分が憎らしかった



変わることなく
暴力の歯車は回り



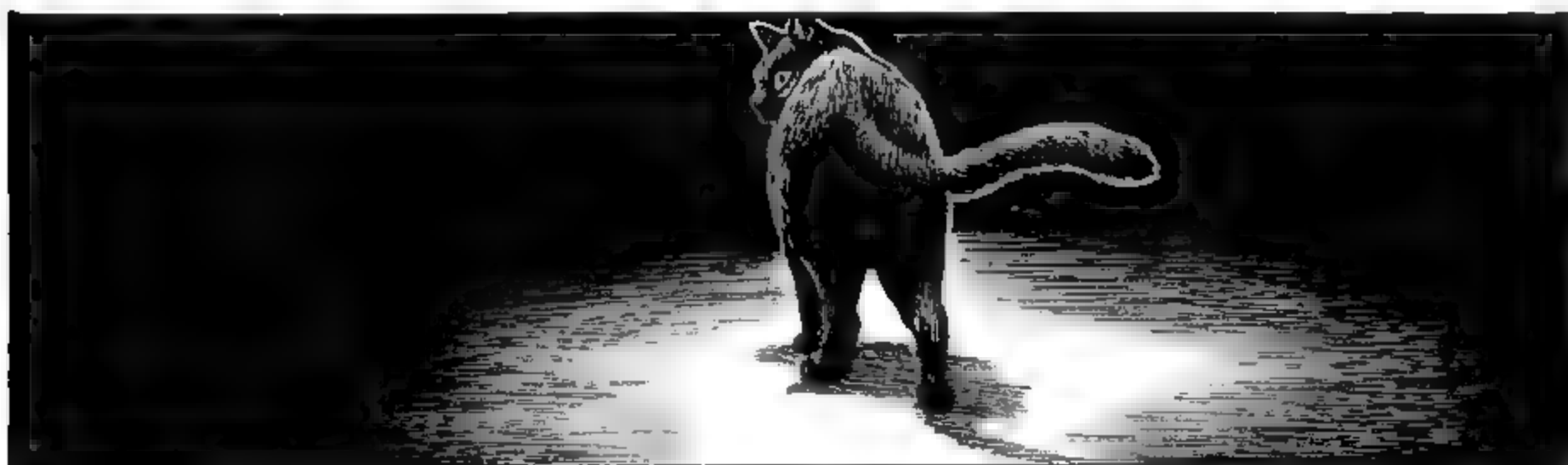
一つの歯から
次の歯へと
かみ合されていく





40



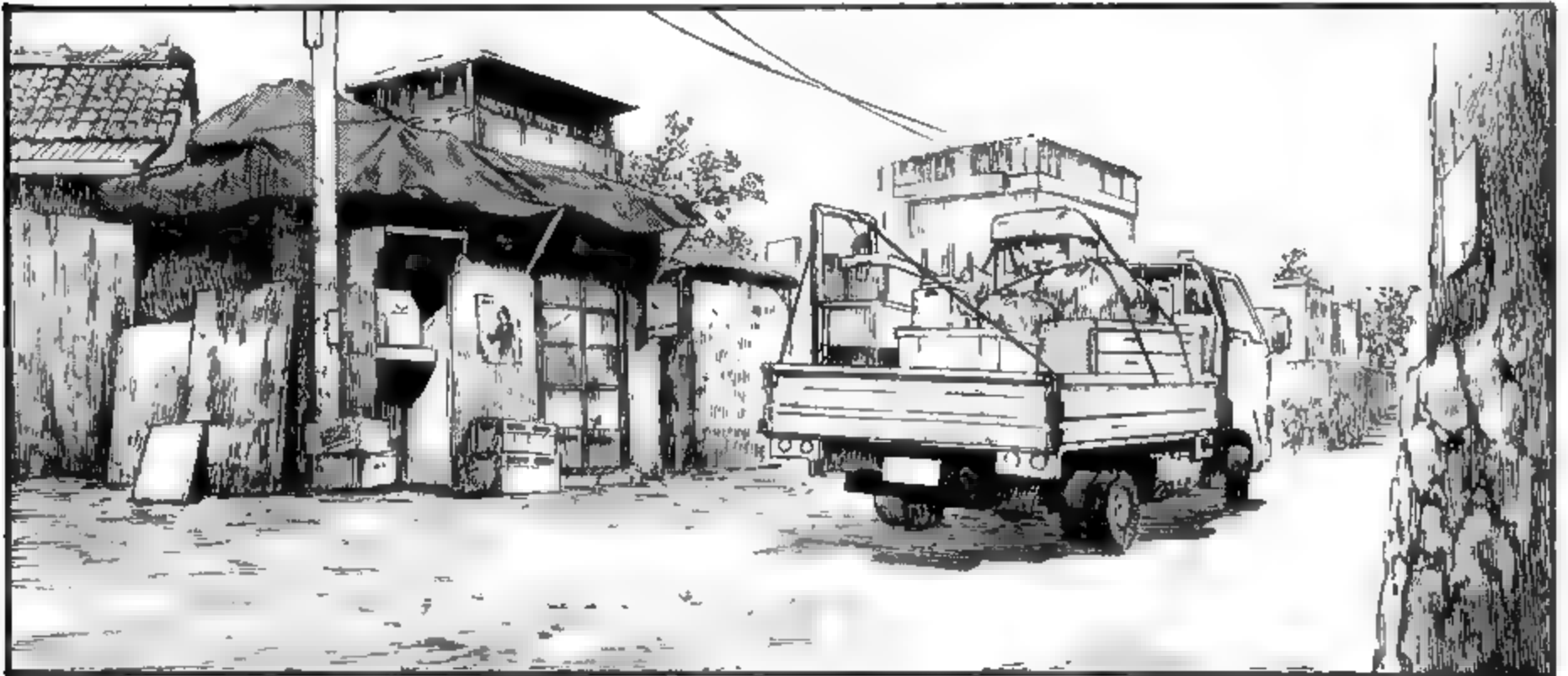


41



1972年

春

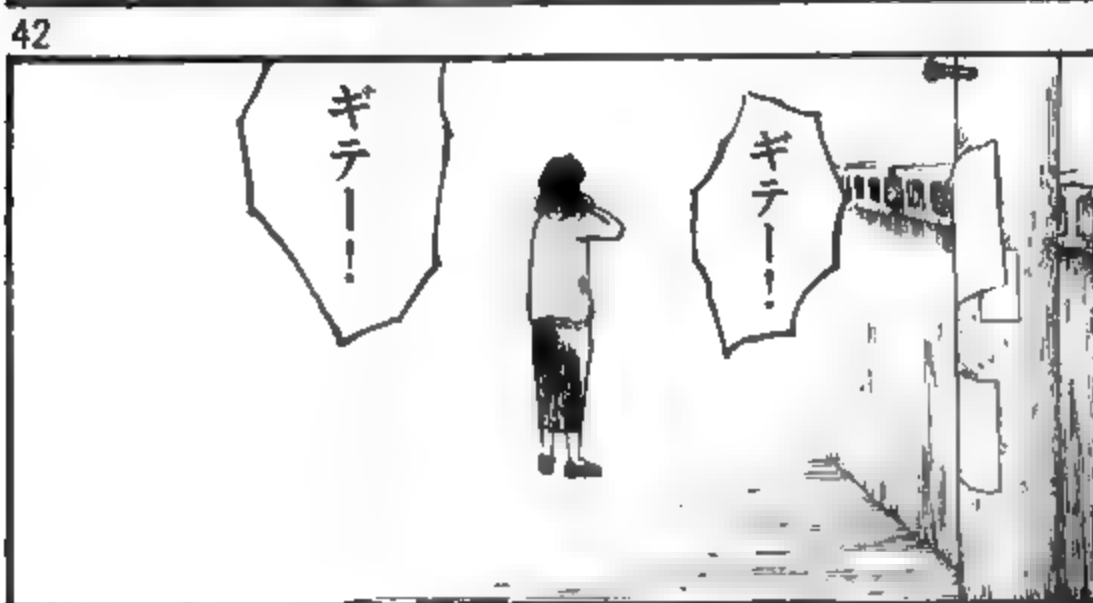


ちよつと
待ってください
さつきからうちの
子の姿が見えなくて



お客さん
荷物みんな
載せましたよ

そろそろ
出して
いいですか？

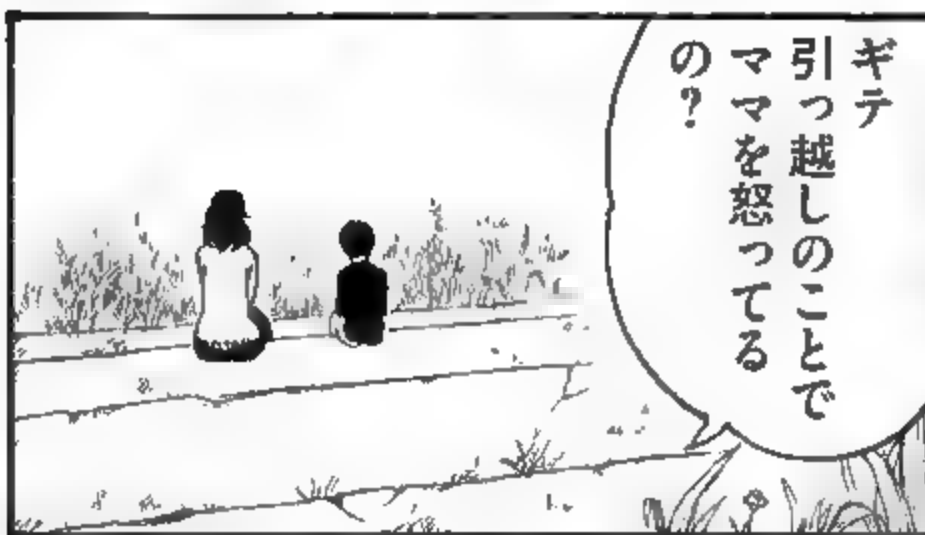


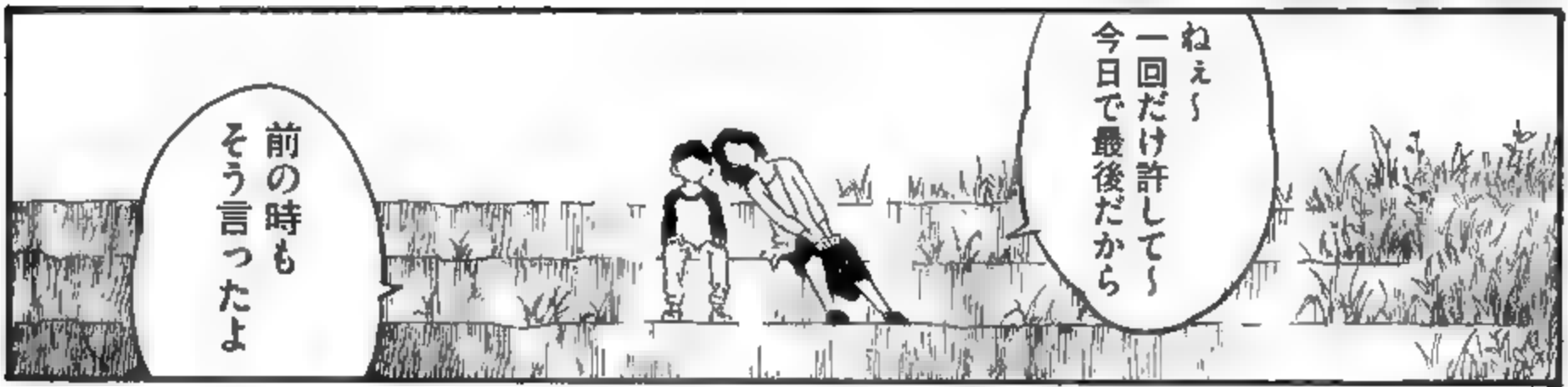
ギテー！

ギテー！



43





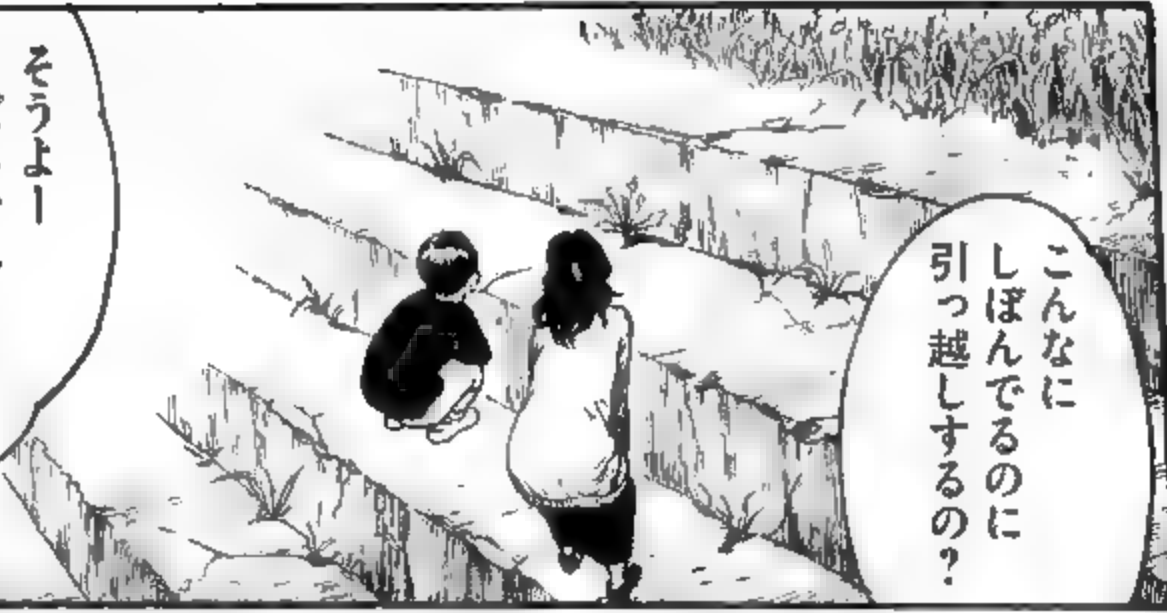
44



引っ越しの
準備をしてるの

こんなに
しぼんでるのに
引っ越しするの？

そうよー
しぼんで見えても
枯れてるんじゃないの



あのつぼみの中では
翼を広げて
引っ越しをする準備で
慌ただしいはず



たんぽぽは
自分の命の
一番きれいなところを
選んで翼をつけるの

そうして
遠くまで引っ越し
するのよ



それで…
次は何？

次は
食堂♡

ママ…
ママの料理ちよつと
しよっぱいって
言ってなかったっけ？

そうだ！
…引越しの荷作りしてたら
タンスの下から去年の
通知表が出てきたけど…？

…そ…そう…？

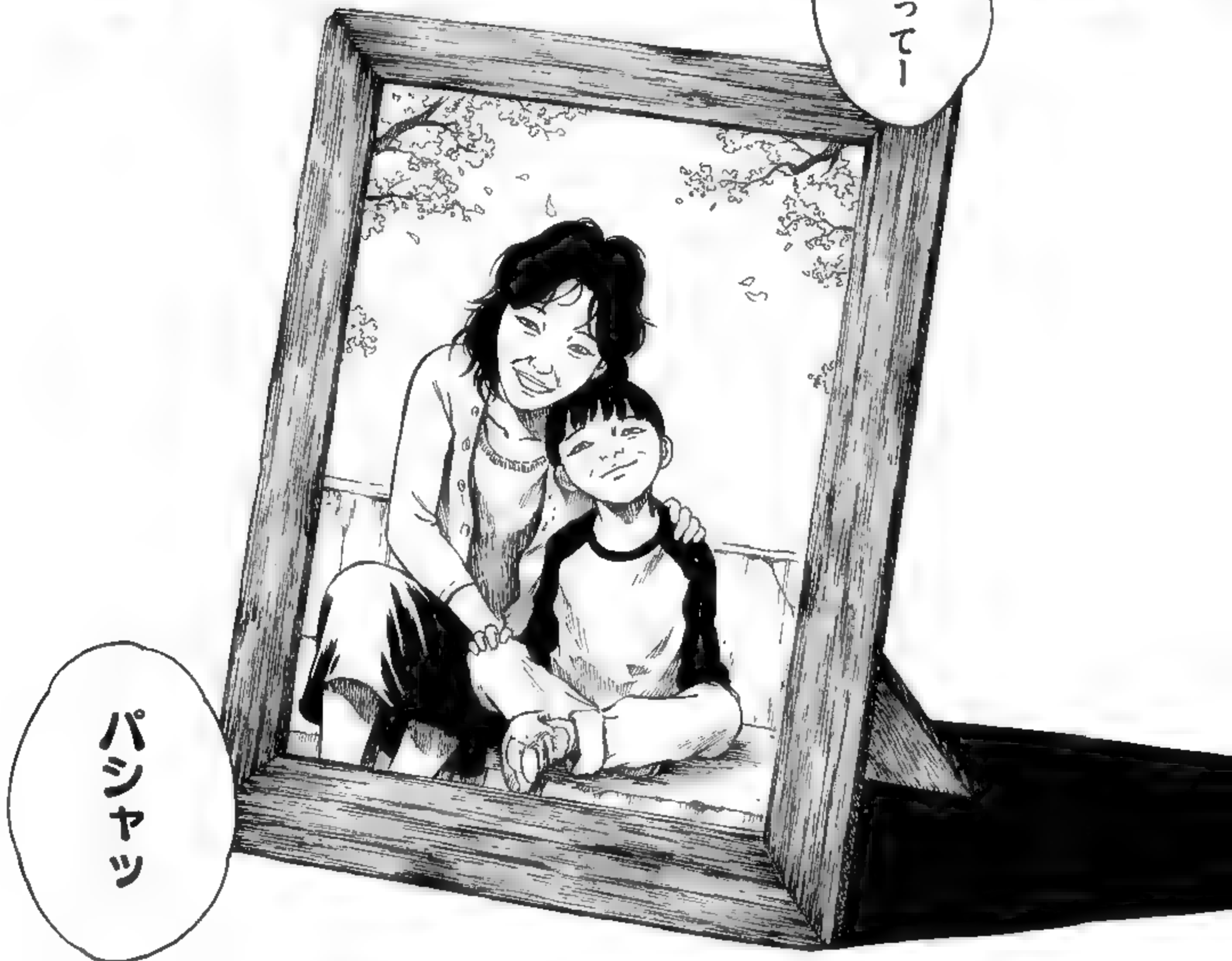
あ…あれ？
それねそれ…
なんでそこに？



引越し



47





48

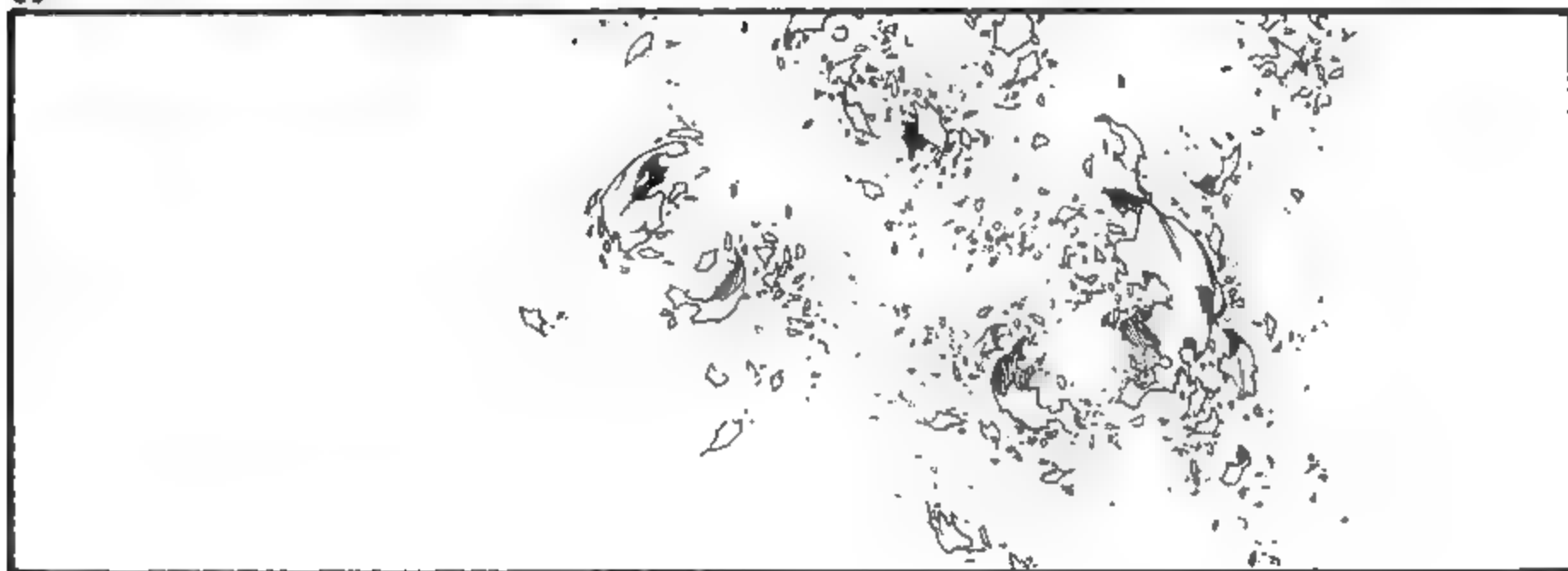


引越し



49











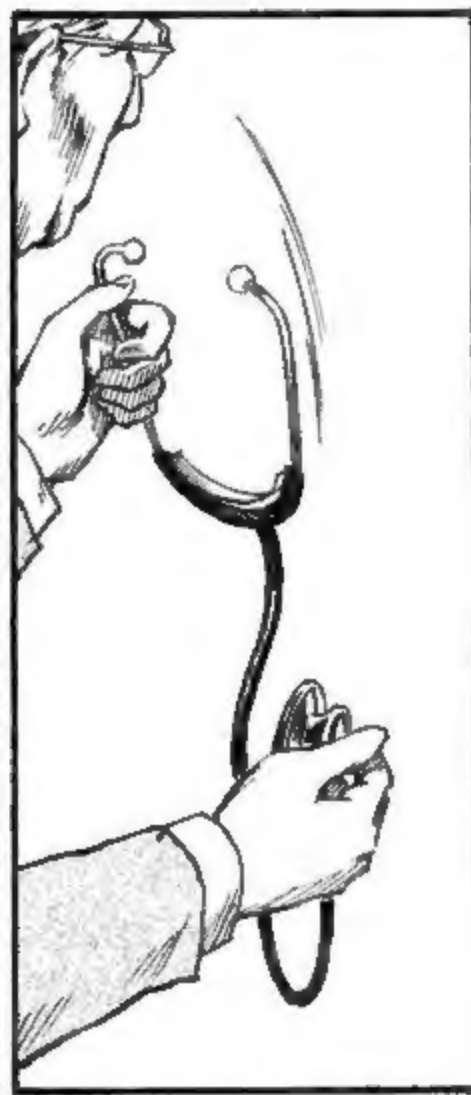
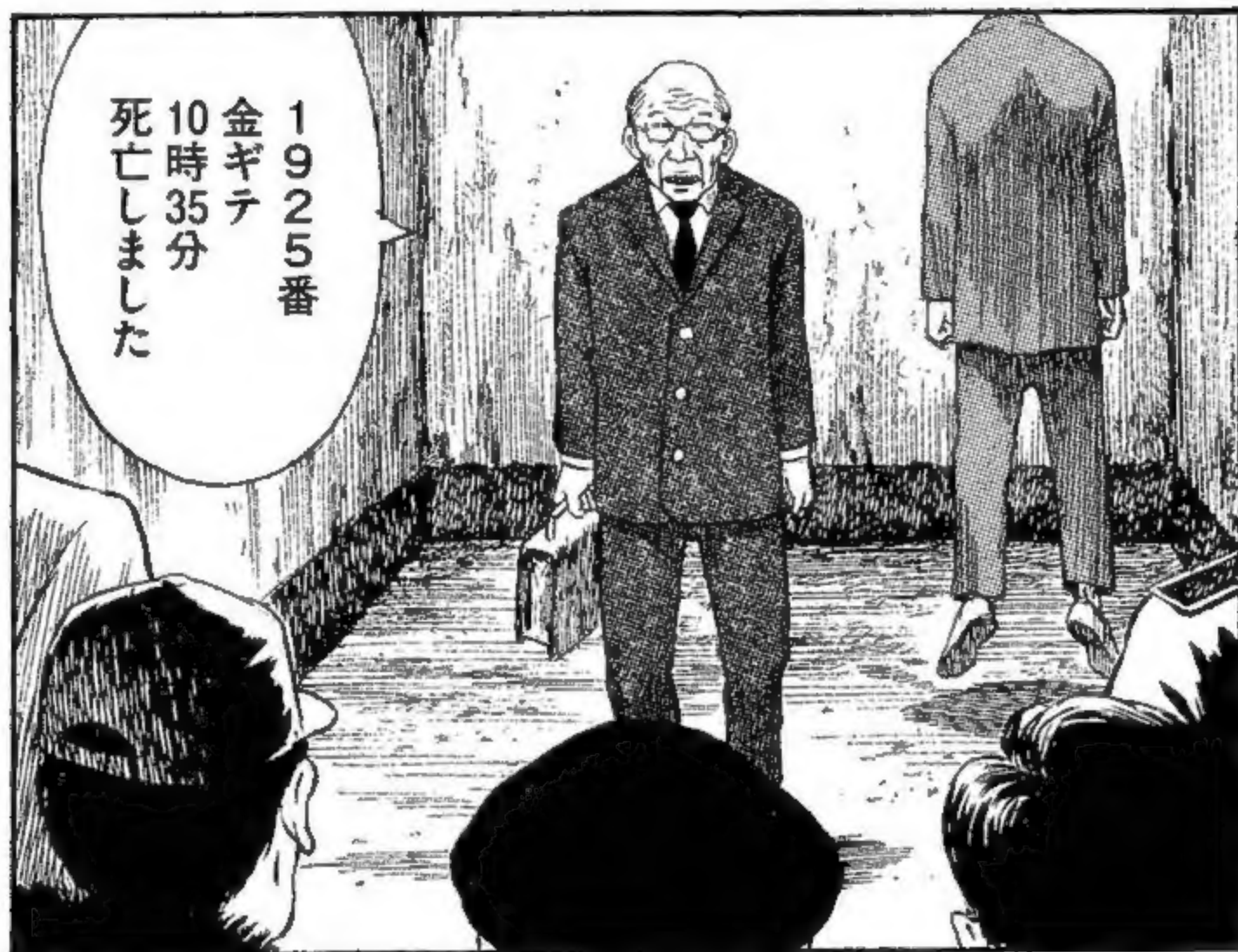
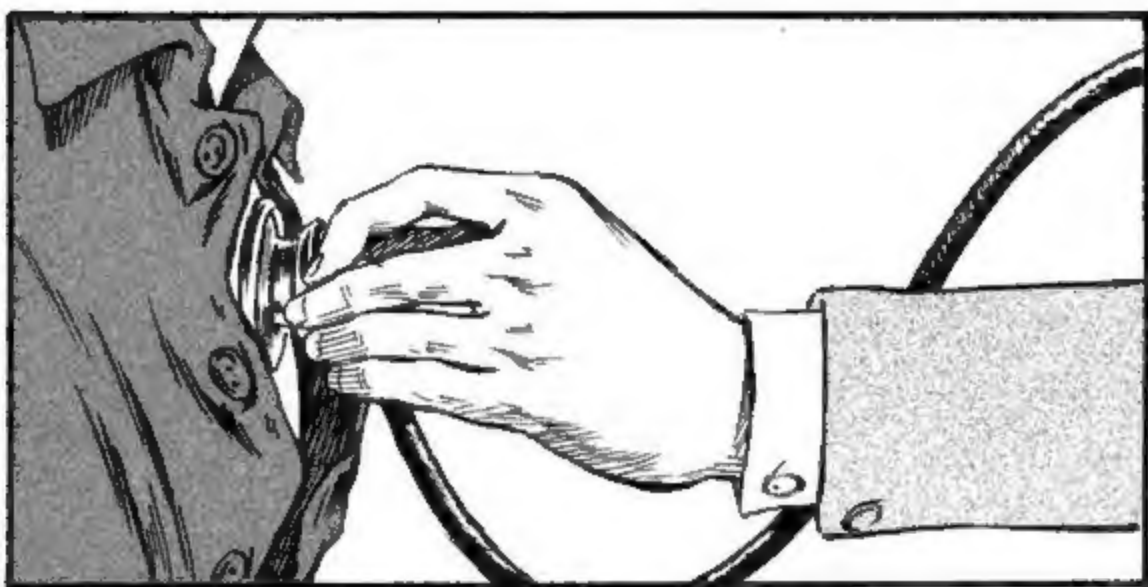
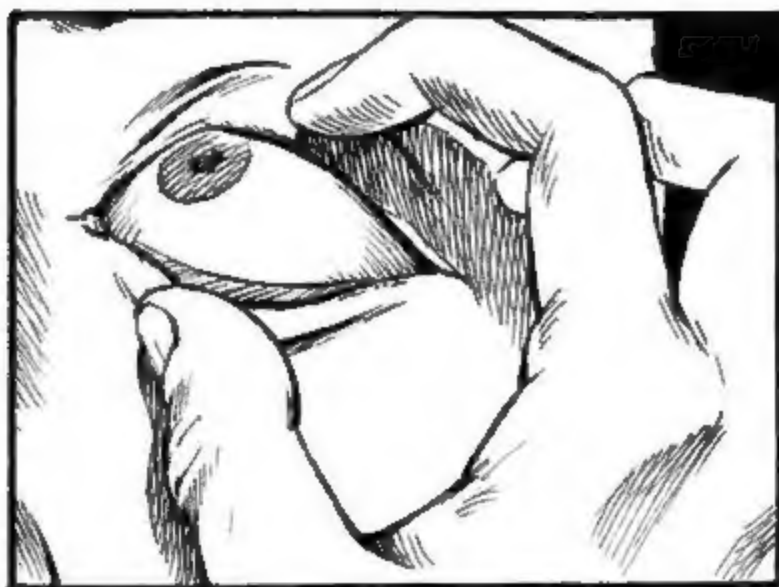
人間よ…



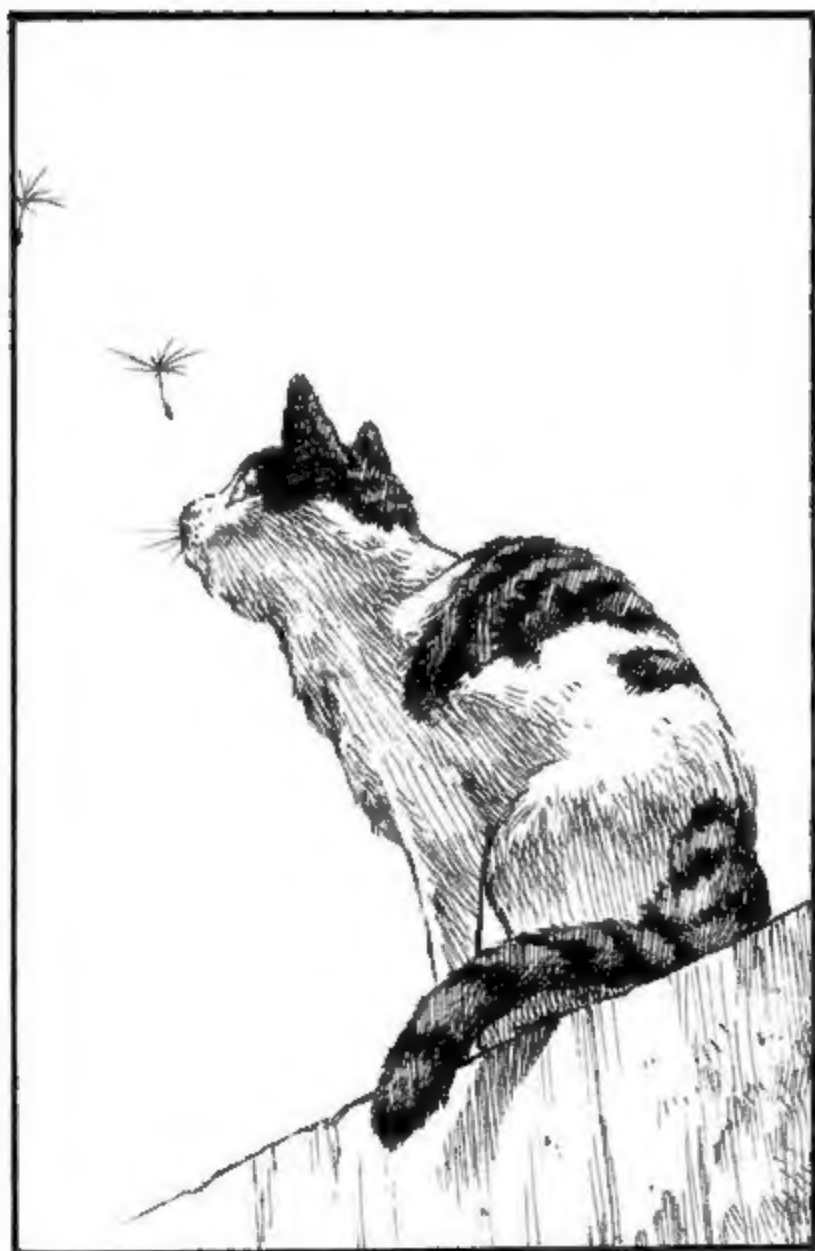
何がそんなに
悲しかったのか…

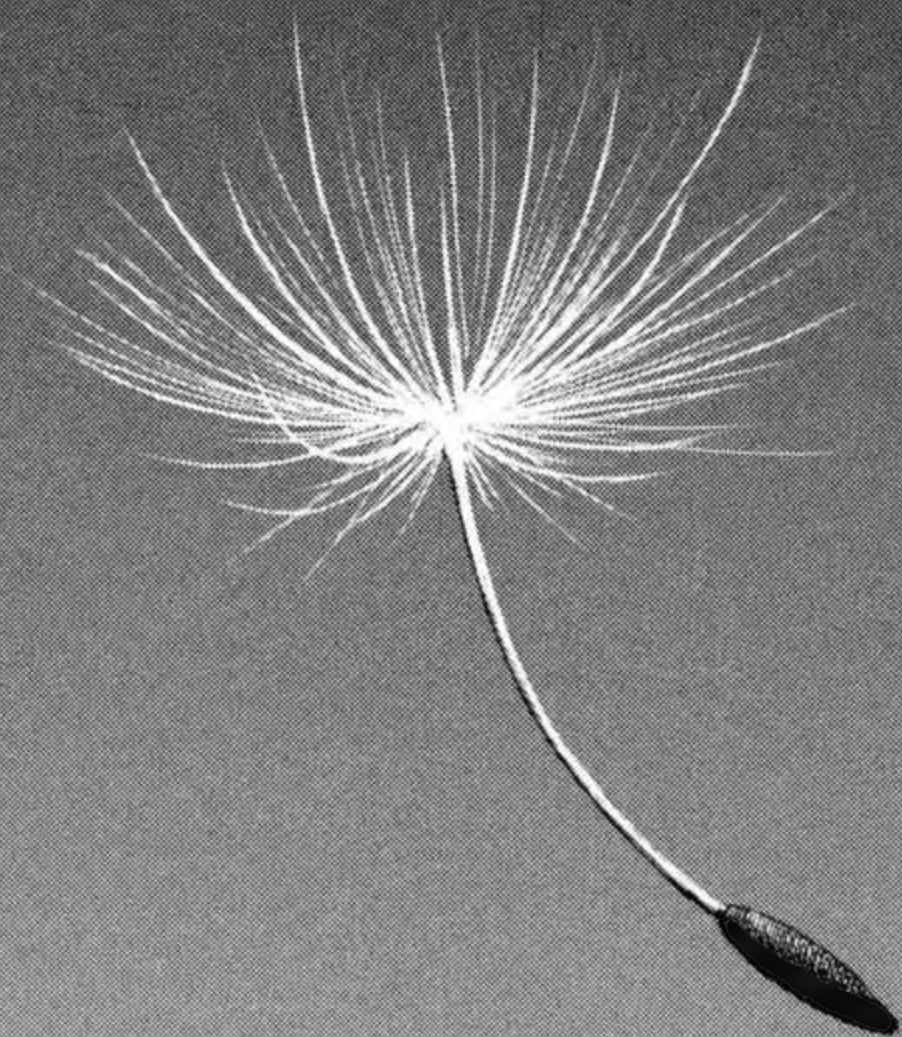


遠く遠く
飛んでいくが
よい……



53





引越し

おわり

ご意見・ご感想お待ちしております。